川崎ものづくりブランド推進協議会

KAWASAKI Monodukuri Brand 2015

知と技で世界に羽ばたく

川崎ものづくりブランド

KAWASAKI Monodukuri Brand 2015

知と技で世界に羽ばたく
川崎ものづくりブランド

KAWASAKI Monodukuri Brand 2015

知と技で世界に羽ばたく

川崎ものづくりブランド

CONTENTS

ページ

川崎ものづくりブランドとは？

「川崎ものづくりブランド」とは、川崎市内中小製造業の製品・技術のうち、「川崎ものづくりブランド推進協議会」より、独自性、先進性、品質管理力、販売実績、将来性、社会貢献度等の面で優れたものとして認定された製品・技術であることを示すものです。
ものづくりの現場を支える工業製品・加工技術から、ユニークなデザインやアイデアを活かした消費者向けの製品まで、認定開始から11年目を迎えた現在、76件の製品・技術が認定されています。

川崎ものづくりブランド推進協議会

「川崎ものづくりブランド推進協議会」は、川崎市内中小企業の製品・技術の優位性や潜在能力の高さを市内外へ発信し、市内製造業の競争力向上に寄与するために、川崎市、川崎商工会議所を中心に設置された協議会です。
会長である川崎商工会議所会頭、特別顧問である川崎市長のもと、市内外の公的支援機関、民間支援機関、金融機関、事業者団体、学識経験者、有識者、専門家が結集し、ブランド認定事業、広報媒体や展示会出展を通じた認定製品・技術の販路開拓活動などを実施しております。

川崎ものづくりブランドのシンボルマーク

「川崎ものづくりブランド」として認定された製品・技術であることを表すこのマークは、川崎の「川」の字をモチーフに「知と技」が悠久に世界に羽ばたくイメージをデザインしたものです。
青色は悠久、明智、深遠の「知」を、オレンジ色は熱烈、活力、情熱の「技」をそれぞれ表しています。

認定式・フォーラム

川崎商工会議所内　常設展示

展示会への共同出展

創造する力を育む街 川崎から発信

川崎ものづくりブランド推進協議会
会長 山田 長満
（川崎商工会議所 会頭）

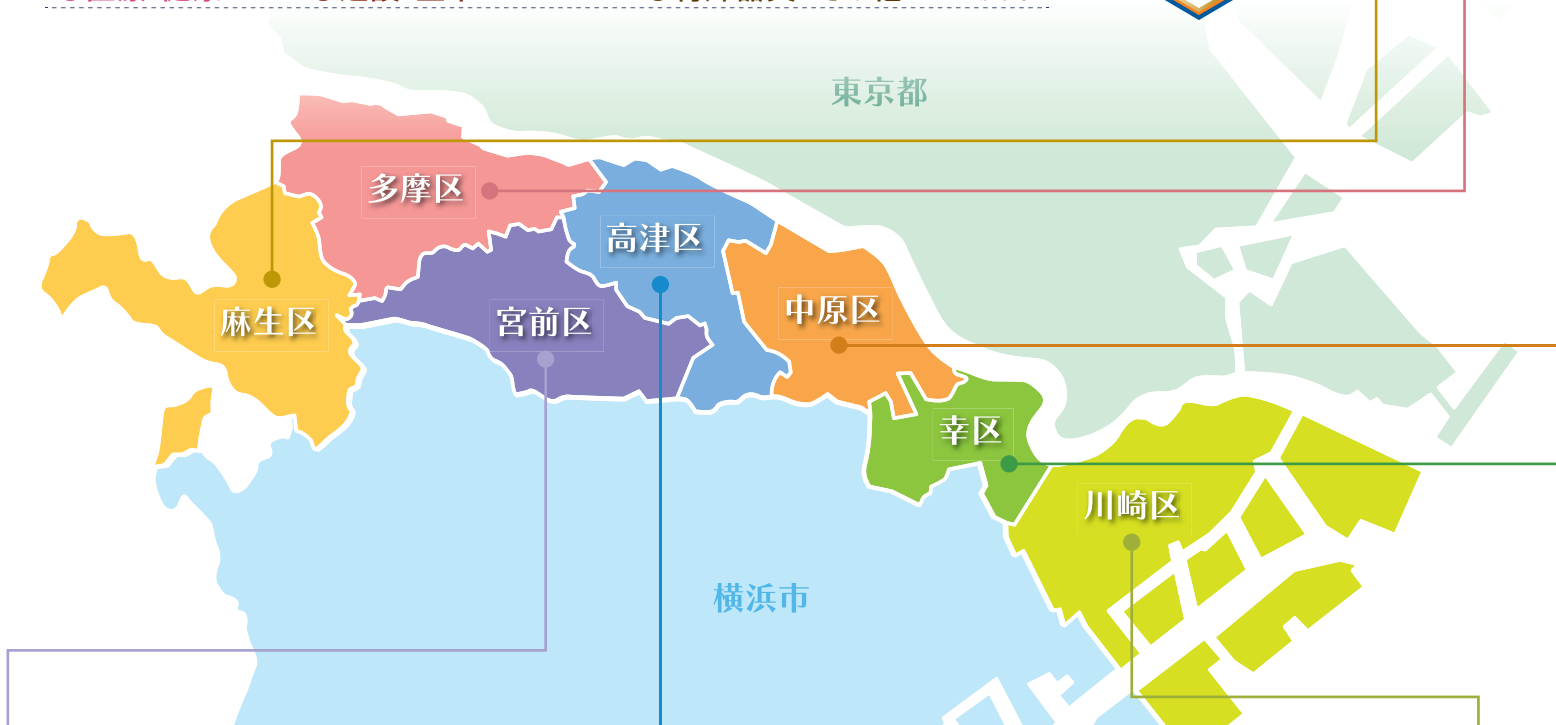
川崎商工会議所ではものづくり中小企業・ベンチャー企業の発展・成長のため、川崎市政府と協力をして「川崎ものづくりブランド」認定事業を推進しており、今回で11回目を迎えました。
市内中小企業の優れた工業製品や技術を認定させていただき、川崎のものづくりパワーを国内外に情報発信し、応援しております。
経済環境が変化しようとも、顧客のウォンツ・ニーズにあった"ものづくり"が基本であり、一見無関係なものでも組み合わせや発想一つで大きな成功を収め、また温故知新の新発想で果敢にチャレンジし、創造していくことが大切と思います。
川崎ものづくりブランド認定事業では、回を重ねるごとに多岐に亘る分野の企業から申請があり、次々と生み出される川崎のものづくりパワーに驚かされます。すでに環境分野をはじめ海外で活躍されている企業もあり、これからも世界に発信する製品・サービス等を手掛ける企業が出てくることをとても楽しみにしております。
川崎は、陸・海・空に恵まれた魅力的な国際産業都市であり、新産業・新製品等を創出し、イノベーションで持続的な成長発展を遂げてまいりました。
中小企業は街の元気の担い手であり、地域経済活性化の担い手であります。川崎商工会議所では市内の優れた中小企業の発展・成長に向けた応援を続けながら、地域や日本の経済活性化につながる基幹産業が、川崎から誕生してほしいと願っております。

工都が誇る 川崎ものづくりブランド

川崎ものづくりブランド推進協議会
特別顧問 福田 紀彦
（川崎市長）

我が国の経済を牽引する工業都市として発展してきた本市には、優れた製品や技術を持つ中小企業が数多く集積しています。
「川崎ものづくりブランド」認定事業は、市内中小企業から生まれた製品・技術のうち、特に優れたものを認定し、その販路開拓・拡大を支援するとともに、「力強い産業都市 川崎」を国内外にアピールすることを目的とした取組です。
これまでに認定された製品・技術は、ものづくりを支える高度な工業製品や加工技術のほか、高齢化の進展、環境や防災意識の高まりを背景とした、市民生活の安心・安全に貢献する製品など、その分野は多岐に渡ります。
第11回を迎えた今回は、精密さ、正確さが求められる製造現場において活用される工業製品や、自動車の軽量化に貢献する革新的な加工技術、ユニークなアイデアで生活を豊かにする消費者向け製品など、新たに9件が加わりました。
これらの認定製品・技術には、社会に潜在する多様なニーズや課題を的確に捉え、機動的に解決する、中小企業ならではの「ものづくり力」が活かされております。
工都 川崎の誇りであるブランド認定製品・技術が、世界中の人々の幸福に貢献することを期待して、今後とも、関係機関と連携して、「川崎ものづくりブランド」認定事業を推進し、本市産業の活性化に取り組んでまいります。

川崎ものづくりブランドMAP

●機械装置　●環境素材・装置・機器　●生産・加工・処理技術
●計測器・測定器　●消費者向け　●クリーン　●防災
●医療・健康　●建設・土木　●特殊器具・その他　●農業

高津区（22社）

- 機械 小型高電圧電源装置(P.19)　株式会社グリーンテクノ　高津区母口438
- 機械 駐輪場ゲート「サイクルン」(P.21)　東海技研株式会社　高津区千年541-4
- 機械 窓口受付システム「EYE-QUE EX」(P.22)　ビルコン株式会社　高津区久地2-5-24
- 機械 超音波工具「Polec-star」(P.23)　株式会社ポーレック　高津区下作延6-30-3 403
- 環境 省エネルギー照明装置「デルタレイズパワー」(P.24)　株式会社近藤工芸　高津区宇奈根710-13
- 環境 電気自動車（EV）用急速充電器「TQVC」シリーズ(P.25)　株式会社高砂製作所　高津区溝口1-24-16
- 環境 省エネ&安心のLED直管型照明機器「YAMA LIGHT」シリーズ(P.28)　山勝電子工業株式会社　高津区末長1-37-23
- 生産 難加工形状・微細加工プレス「無限∞プレス」(P.29)　株式会社JKB　高津区下作延2-34-21
- 生産 開発設計プロセス革新のための早期「機能実装ツール」(P.30)　SOLIZE Products株式会社　高津区末長1-41-1
- 生産 曲面体・多面体スクリーン一発印刷「曲面インプレッソン」(P.30)　ダイヤ工芸株式会社　高津区蟹ヶ谷119
- 計測 非破壊果実糖度計「アマイカ」(P.32)　株式会社アステム　高津区溝口2-14-6 シマヤビル
- 計測 デジタル式膜圧計「SWT-9000」シリーズ(P.33)　株式会社サンコウ電子研究所　高津区久末1677
- 計測 ゼンマイばね機構「スプリングモーター」(P.34)　株式会社和興計測　高津区久地864-1
- 消費 金箔麗漆（きんたいれいうるし）(P.35)　有限会社相和シボリ工業　高津区新作3-3-2
- 消費 音声拡聴器「クリアーボイス」(P.35)　株式会社伊吹電子　高津区下作延2-24-8
- 消費 粉の出ない固形マーカー「キットパス」(P.37)　日本理化学工業株式会社　高津区久地2-15-10
- 消費 デリータースクリーン(P.11/36)　デリーター株式会社　高津区久地4-26-28
- 防災 トグル制震装置(P.40)　株式会社E&CS　高津区坂戸3-2-1 KSP西棟
- 医療 塩分摂取量簡易測定器「減塩モニタ」(P.41)　株式会社河野エムイー研究所　高津区坂戸3-2-1 KSP西609C
- 医療 レクリエーション機器「コロコロくん」(P.42)　佐々木工機株式会社　高津区下野毛1-9-33
- 医療 3Dスキャナ「VOXELAN（ボクセラン）」(P.42)　株式会社浜野エンジニアリング　高津区坂戸3-2-1 KSP R&D D棟 339
- 建設 保水性・透水性・クッション性に優れたウレタン製土壌改良材「ナテルン」(P.42)　アップコン株式会社　高津区坂戸3-2-1 KSP東棟611

宮前区（3社）

- 環境 エコ（鉛レス黄銅・鉛レスアルミ）スペーサー(P.28)　株式会社廣杉計器　宮前区馬絹2038-1
- 生産 高強度、高耐熱の「複合ナイロン注型技術」(P.12/30)　株式会社二幸技研　宮前区土橋6-14-12
- クリーン ドライアイスブラスト「スーパーブラスト」(P.39)　株式会社協同インターナショナル　宮前区宮崎2-10-9

多摩区（6社）

- 機械 鉛フリーホーロー抵抗器(P.20)　株式会社タマオーム　多摩区菅6-9-16
- 環境 自然エネルギー供給対応直流給電LED照明調光装置「TNPL」シリーズ(P.26)　東京整流器株式会社　多摩区宿河原5-30-10
- 環境 バイオマスプラスチック原料のエアー緩衝材(P.13/27)　株式会社 ネクサスエアー　多摩区登戸3185
- 消費 粘着材を使用しないラベルシート「μ-フィット」(P.38)　株式会社ミューフィットジャパン　多摩区東三田3-5-8
- クリーン 抗菌塗料「SNP-α」シリーズ(P.39)　株式会社末吉ネームプレート製作所　多摩区中野島1653
- 農業 ICT養液土耕システム「ZeRo.agri」(P.16/44)　株式会社ルートレック・ネットワークス　多摩区三田2-3227

麻生区（5社）

- 機械 ソーラー/バッテリー電源 屋外監視用カメラ「アイバス」シリーズ(P.20)　スボットロン株式会社　麻生区下麻生3-10-15
- 機械 電子安定器内蔵移動式バルーン投光機(P.23)　株式会社ライトボーイ　麻生区栗木2-6-14
- 計測 EMC（電磁環境適合性）ノイズスキャナー「WM7000」シリーズ(P.34)　森田テック株式会社　麻生区上麻生3-16-1-601
- 消費 スケールスポーツ「524R」(P.38)　株式会社三矢研究所　麻生区上麻生6-31-18
- 防災 小型高性能飲料水生成装置「OSMOPod（オスモポッド）」(P.40)　株式会社オスモ　麻生区栗木2-6-7

中原区（19社）

- 機械 出席管理システム「かいけつ出席」(P.18)　株式会社アルファメディア　中原区小杉町3-264-3 ユニオンビル
- 機械 プラスチックフィルムコンデンサー(P.20)　株式会社タイツウ　中原区木月2-23-20
- 機械 ドライブレコーダー「VF-DVR-001」(P.21)　株式会社日本ヴューテック　中原区今井西町93-3
- 機械 自動串刺し機「らくさし君」(P.22)　ヒロキ産業株式会社　中原区宮内1-23-10
- 環境 風力発電機「WINTEX」シリーズ(P.25)　太陽電音株式会社　中原区木月2-23-20
- 環境 電気三輪自動車「エレクトライク」(P.26)　株式会社日本エレクトライク　中原区上小田中6-17-2
- 環境 自転車搭載型緊急用浄水装置「シクロクリーン」(P.27)　日本ベーシック株式会社　中原区新丸子町767-2
- 環境 パワーセーブモニタ「Model PMA100」(P.28)　美和電気株式会社　中原区今井南町539
- 環境 環境樹脂「UNI-PELE」(P.29)　株式会社ユニオン産業　中原区井田杉山町2-3
- 生産 微細・精密研削加工技術「ナノ・グラインド」(P.29)　三和クリエーション株式会社　中原区宮内1-26-8
- 生産 樹脂切削の微細・複合加工技術「NISSEI・マイクロ 5AX」(P.31)　有限会社日成工業　中原区宮内2-24-1
- 生産 プラスチック金型微細光沢V溝加工「MVカット」(P.32)　株式会社モルテック　中原区宮内2-6-9
- 計測 レーザー・ドップラ速度計(P.32)　アクト電子株式会社　中原区宮内4-7-16
- 計測 エアパワーメータ(P.33)　東京メータ株式会社　中原区今井南町461
- 消費 デザイン緩衝材「クッションサン」シリーズ(P.9/36)　佐野デザイン事務所　中原区上小田中5-10-1-505
- 消費 遊具「リングビー」(P.36)　三喜工業株式会社　中原区市ノ坪399
- 消費 アロマレフレール：フレグランスカード(P.14/37)　株式会社松本製作所　中原区井田杉山町17-35
- 防災 防災備蓄用寝具「クイックナップ」(P.41)　株式会社サンナイオートメーション　中原区新城中町16-14
- 建設 全天候型路面標示　全天候型ミストライン(P.10/43)　信号器材株式会社　中原区市ノ坪160

幸 区（9社）

- 機械 超小型Ethernet接続DCモータコントローラ「なんでもイ〜サ」(P.18)　株式会社イクシスリサーチ　幸区南加瀬5-18-16
- 機械 ハンマリング微加振装置(P.21)　TMCシステム株式会社　幸区中幸町3-28-2
- 機械 レーザー溶接装置(P.23)　株式会社メカトロジャパン　幸区鹿島田3-7-10
- 環境 太陽追尾式ソーラー発電機「パスート」シリーズ(P.25)　株式会社大洋電機エンジニアリング　幸区南加瀬4-1-3
- 計測 GNSS擬似信号発生器　MSG-2060(P.15/34)　株式会社目黒電波測器　幸区南加瀬4-11-1
- クリーン 業務用グリスフィルター「エイエルフィルター」(P.38)　株式会社エイエル工業　幸区南幸町2-75
- クリーン ウルトラソニックハイドロバス「D-Friend」(P.39)　株式会社ショウエイ　幸区新川崎2-6
- その他 ジャストップ材(P.8/43)　アースクリーン株式会社　幸区新川崎7-7
- その他 ワンタッチジョー(P.44)　有限会社安達製作所　幸区小向西町1-18

川崎区（12社）

- 機械 ハードディスク磁気データ消去装置「MagWiper」(P.18)　アドバンスデザイン株式会社　川崎区浅野町4-13
- 機械 洗浄機排熱回収装置(P.19)　株式会社キサミツ技研　川崎区浅野町5-7
- 機械 分散型制御システム CATOXシリーズ(P.19)　株式会社キャトックス　川崎区日ノ出1-5-16
- 機械 磁気データ消去装置「ERAZER」(P.24)　リ・バース株式会社　川崎区境町8-19
- 環境 電力貯蔵用大型リチウムイオン電池セル(P.24)　エリーパワー株式会社　（川崎工場）川崎区水江町4-7
- 環境 粒状ろ過材洗浄技術「シフォン洗浄」シリーズ(P.26)　日本原料株式会社　川崎区東田町1-2
- 生産 金めっき削減 "省金"めっき技術(P.31)　株式会社日本アレフ　川崎区渡田新町3-11-1
- 生産 超大型無電解ニッケル厚付けめっき「メガニッケル」(P.31)　株式会社ブラザー　川崎区浅野町3-8
- 計測 ロードセル式マルチビッカース硬度計(P.33)　株式会社フューチュアテック　川崎区藤崎3-5-1
- 消費 総削り高性能パター「Stag Beetle」(P.37)　株式会社日の出製作所　川崎区大川町11-13
- クリーン 超高層マンション排水管洗浄技術「フジジェット」(P.40)　フジクス株式会社　川崎区貝塚1-8-2
- その他 免震金具「G」(P.44)　株式会社沖セキ　川崎区砂子1-10-2ソシオ砂子ビル11F

分野別索引

（企業名 50音順）

第11回（平成26年度）
認定製品 技術特集

世界へ発信する川崎ものづくりブランド

川崎ものづくりブランド推進協議会では、平成26年12月に、新たに9件の製品・技術を認定しました。
ものづくりの現場を支える高度な工業製品や技術、生活を豊かにする消費者向けの製品が新たに加わりました。

KAWASAKI Monodukuri Brand

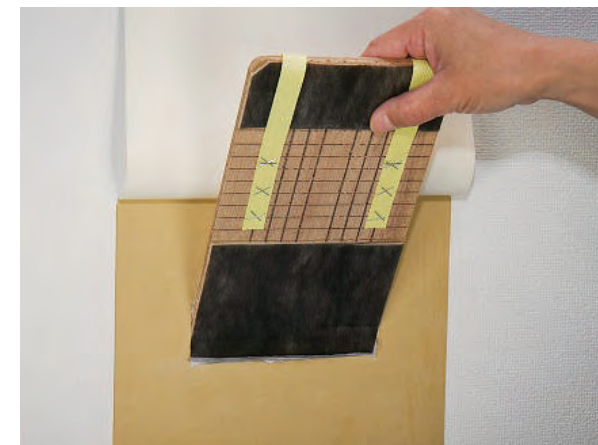
アースクリーン株式会社

ジャストップ材

特殊器具 その他

安全、短工期、低コストを実現した、壁掛け施工用下地材
特許取得済みの壁面補強工法
荷重500kg以上の負荷に耐えられ耐震性も抜群

ニーズの中から生まれたジャストップ材

現在、壁掛けテレビは諸外国では広く普及しているが、日本ではまだ一般的ではない。テレビを壁にかけることで、省スペース化や、地震での転倒に強くなるといった効果が得られるものの、大掛かりな壁面工事が必要となり費用もかかるため、施工をあきらめてしまうケースも珍しくない。佐藤社長は、エアコンクリーニングでお客様を訪問する際に、壁掛けテレビのニーズが多いことを知り、簡易で高い安全性を得られる施工方法の必要性を感じた。そこから開発を思いたち、平成21年に特殊な下地材（ジャストップ材）を開発し特許を取得。同年、ジャストップ材を使った壁掛け施工の販売を開始した。

今までにないメリット、クレームゼロに裏付けされた安全性

石膏ボード壁は、点の荷重には弱いが、面で支えた場合は耐荷重性が高まる性質を持っている。そこで、ジャストップ材で石膏ボード壁の裏を面で補強することにより、荷重を壁全体に分散させることが出来る。3cm×14cmの小さな穴を開けてジャストップ材を挿入して固定する工事であるため、使用出来る壁面の面積が限られる病室に機器類などを設置することも可能だ。病院でのモニター設置は工事時間が制約され、設置箇所の変更が頻繁にあるケースもあるので、短時間でどこにでも確実に設置ができるジャストップ材を使った工法がまさに適していると言える。また、短期間で工事人員も少なくて済むため、結果として低コストとなる点も魅力的だ。

とりわけ優れているのは安全性だ。公設試験場における試験で荷重500kg以上に耐えられる試験結果を得ており，1226件(2014年6月末時点）の施工実績の内、クレームは1件も出ていない。また、東日本大震災の前に施工した住宅などは、宮城県38件、福島県15件など数多くあったが、こちらも事故は1件も起きなかった。2014年には、明治大学生田キャンパス理工学部振動実験解析棟内にて、石膏ボード壁にジャストップ材を使ってテレビ等を取付け、阪神大震災と東日本大震災と同じ地震波（いずれも震度7）を想定した実験を行った。結果、壁補強をせずビスだけで取り付けたものはわずかな揺れで脱落したが、ジャストップ材で取り付けたテレビの脱落は一切なかった。

ニーズを捉え、あらゆるものを壁掛け可能に

全国52カ所の病院（2014年6月末現在）への施工実績があり、2014年には市立川崎病院の各フロア・ナースステーションで大型業務用モニターの壁面取付を施工した。一般家庭向けでは、大手家電量販店で同社の壁掛け施工を採用しており、川崎市内をはじめ神奈川県内、関東近辺から多くの施工依頼が舞い込んでいる。

ジャストップ材を使った壁掛け施工はあらゆる重量物が対象となるため、現在の主力であるテレビや病院でのモニターのほか、電子黒板、手すりなどのケア・サポート製品をはじめ、様々な物の壁掛けが可能だ。お客様のニーズに裏付けられた安全性で支える製品であり、今後も様々な企業との連携が期待される。

代表取締役
佐藤　一芳

アースクリーン株式会社
創業年　2006年
資本金　500万円
住　所　〒212－0032 幸区新川崎7-7 新川崎·創造のもり地区 KBIC
ＴＥＬ　044-201-9951
ＦＡＸ　044-201-9961
従業員数　5名
ホームページ　http://www.justop.jp

佐野デザイン事務所

デザイン緩衝材「クッションサン」シリーズ

消費者向け

デザイン性の高い形状で
商品を「保護」しながら「価値」を高める緩衝材

デザインからカタチ、そして販売まで

デザイン製品の世界では、クラフト品・工業製品といった「ジャンル」や、デザイン・製造・販売といった「プロセス」などの垣根が無くなってきている。アイデアをカタチにするには様々な領域で動かなければ実現できないとも言い換えられる。

佐野デザイン事務所代表の佐野氏は、インダストリアルデザイナーとして数々の商品企画・デザインを手がけてきたが、いつかはデザイン～製造～販売まで一貫して手がけてみたいと考えていた。自社製品としてお香立てやキャンドルスタンド等のデザインアイテムを開発し好評を博していたが、もっと安価で気軽に購入でき、誰でも楽しく使えるものを作れないかと思うようになった。

デザイン緩衝材を思いついたきっかけは、とある展示会に出展した際だった。会場にはギフト商品が数多く並んでいたが、これらの製品の価値や魅力を更に高める、デザイン性の高い緩衝材を作ることができるのではないか、と閃いた。

さっそく手作りで緩衝材サンプルを作成し別の展示会に出展したところ、アイデアやデザインがとても好評でリアルな手応えを感じるとともに、実現化に協力してくれる企業と出会った。

緩衝材用のウレタンフォームは、加工のために刃を当てると意図しない変形をする柔らかさがある。複雑な形を高い精度と効率を両立しながら切り出すことは当初困難であった。試行錯誤した末に材料にムダが出ない加工技術と結びつき、こだわりのデザインを製品に落とし込むことが可能となった。

関わる人すべてに想いを込めて

このようにして出来上がった「クッションサン」のデザインモチーフは「人」。ギフトは人が運ぶ、運ぶ人が笑顔だとギフトの貰い手の気持ちもより高まる、コミュニケーションの1つという想いを込めている。

また、エコへの配慮にもこだわっている。枠や切りしろなど出来るだけロスが発生することなく「人」の形が連続する、歩留まりの高いデザインが「製造時」でのエコへの配慮。また貰った人が捨てたくならないユーモラスなカタチ、繰り返して使いたくなるのが「使用時」でのエコへの配慮だ。

それを消費者に分かりやすく伝える工夫として、一つだけ違う色に組み替えてパッケージするなど、デザインから製造・販売まですべてに関わり、自社ブランド製品として責任を持つことにより、デザイナーとしての視点だけではなく、作り手・売り手・そしてユーザーである贈り手、貰い手まで意識したものづくりを実現している。

ユーザーからは「かわいいので、ギフトと一緒に取っておきたくなる」「再利用したくなる」「クッションサン同士ががきっちりはまる形状なので、子供がパズル遊びを楽しんでいる」との声が寄せられ、狙い通りの効果を実感している。

日常にもっとデザインを

2011年に販売を開始して以来、洋菓子店や雑貨店でのラッピングに用いられているほか、東急ハンズなどで一般消費者向けにも販売されている。特に東急ハンズ横浜店では、バレンタイン・母の日・父の日などに特設コーナーが設けられるほどの人気商品である。

形状や素材に工夫を加えた豊富な製品バリエーションも魅力だ。「人」型のほか「鳥」や「葉っぱ」「ハート」などのデザインが揃っており、製品や贈り手の思いに合わせた組み合わせが可能だ。

素材としては、掃除に使えるメラニンスポンジタイプの「クリアサン」も販売中。また、従来のウレタンフォームよりも保管スペースが少なくて済む「紙」タイプも間もなく発売される。

デザインがより身近で親しみやすいものになるよう、「クッションサンシリーズ」は進化を続けている。

佐野デザイン事務所

代表
佐野　正

創業年	1995年
資本金	300万円
住所	〒211−0053　中原区上小田中5-10-1-505
TEL	044-753-5646
FAX	044-753-5703
従業員数	2名
ホームページ	http://www.sanodesign.jp/

信号器材株式会社

全天候型路面標示 全天候型ミストライン

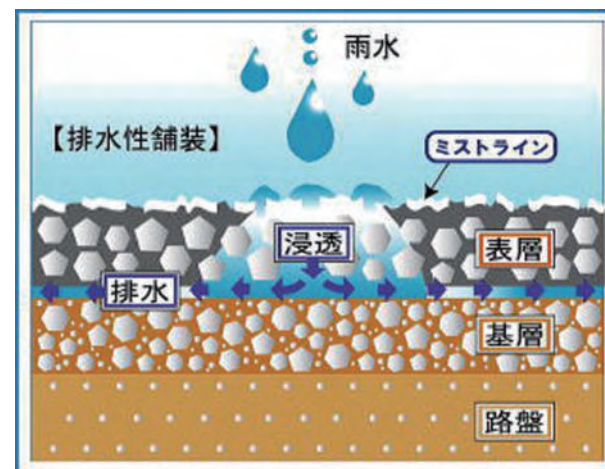
建設・土木

昼夜、天候を問わず高い視認性を実現した、全天候型の路面標示材
排水性舗装の機能を損なわず、夜間雨天時の視認性が大幅向上

素材と工法の両面からアプローチ

路面標示材のパイオニアとして知られる信号器材株式会社が、従来の溶融式路面標示材が抱える、「夜間雨天時に視認性を維持しにくい」という問題点を改良し開発したのが、新たな路面標示塗料である「全天候型ミストライン」だ。

従来の製品では、ガラスビーズの再帰性反射を利用していたが、夜間雨天時において路面標示材の表面に水膜が張ると、ヘッドライトの光が乱反射し、視認性が大きく損なわれるという問題があった。特に夜間時に区画線を認識することができない場合、ドライバーが道を見失い事故を起こしてしまう恐れがある。この問題を解決するために、水膜が張った状態でも高い反射性質を持つ3M社製の特殊反射エレメント（全天候型反射材）を導入することで、全天候対応型の路面標示用塗料の開発を成功させた。

商品開発にあたり、要となったのが、当社が開発した「溶融噴射式」という施工方法である。この工法は、専用の施工機を使用し、溶融材を2軸のロールの回転する遠心力により噴射することで、舗装の凹凸形状に関係なく、一定の厚みに塗布することができる。また、空隙をそのまま残しそこから雨水が透水するため、排水性舗装の機能を損なうことなく施行が可能である。更に特殊反射エレメントを混合することにより、晴天時だけでなく、夜間雨天時にも光を明るく反射させることを実現した。長年の経験と製品、そして工法の相乗効果により、ドライバーに安全と安心を提供している。

ミストライン概念図

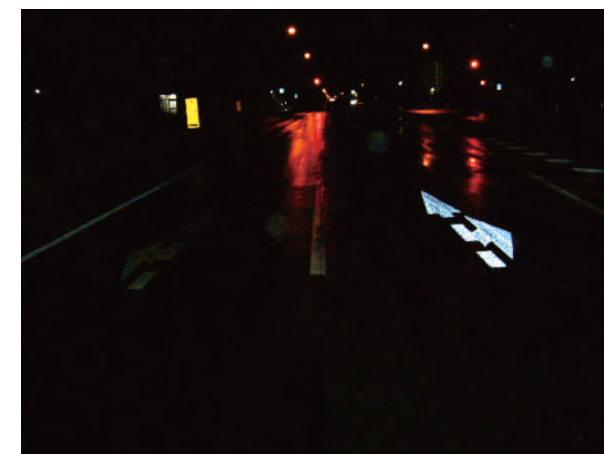
業界のパイオニア

旧運輸省の指導の下、鉄道レール絶縁・レールボンドの開発を旧国鉄：技術研究所の信号器材研究所より要請を受け設立。その後、東京五輪を控えた1959年に日本で初めて、溶融式路面標示用塗料「ボンライン」を開発。当時一般的であったペイント系塗料に比べ、速乾性に優れ、塗膜を厚く施工することを可能とし、耐久性を向上させた。以後、現在に至るまで56年間、幅広く利用されている。

交通安全を通じて 安全安心の社会を目指す

2011年の東日本大震災時、電力不足による照明量が少ないなかで、停止線・はみ出し禁止線・横断歩道で「全天候型ミストライン」が採用された。多くの利用者からは「見やすくなった」「事故が減った」、などの具体的な感想が多く寄せられ、現場での評価は高く、確かな効果を発揮しており、現在、当社の主力製品となっている。

今後は東名高速道路等で施工が予定されるなど、着実にその実績と評価を伸ばしており、技術担当者は、「自転車専用道路や、いわゆるゾーン30圏内に全天候型ミストラインを普及させたい」と意気込みを見せる。

これからも、安心で安全な交通施設の提供により、「安全安心社会」の構築に貢献するため、技術革新、製品開発を進めている。

雨天時比較（右が全天候型ミストライン）

信号器材株式会社

代表取締役社長
遠藤　芳郎

創業年	1947年
資本金	1億円
住所	〒211-8675　中原区市ノ坪160
TEL	044-411-2191
FAX	044-422-1543
従業員数	300名
ホームページ	http://www.shingokizai.co.jp

デリーター株式会社

デリータースクリーン

消費者向け

漫画製作の陰の主役
徹底したユーザー視点で開発された画材で、漫画を文化として浸透させたい

漫画製作に欠かせないアイテムとして

漫画画材メーカーであるデリーター株式会社の数ある製品の中でも、主力商品である「デリータースクリーン」が今回川崎ものづくりブランドに認定された。この商品は、柄や模様が印刷されたシール状のシートで、主に漫画を製作する際に使用される『トーン』と呼ばれている。トーンを貼るだけで、人の手では書けない模様や、通常は手間がかかる難しい表現を可能にし、漫画に迫力を出すことができる。また、カッターや消しゴムなどで削り、オリジナルの模様も描けるなど、利用方法は幅広い。今では、漫画画材トーン国内シェアの８割を超える当社の人気商品だ。

愛用される高品質の背景には、熟練の技術が光る

多くの漫画家に利用してもらうために、今までに数々の取り組みを行ってきた。

消耗品であるトーンはかつて高額であったため、アマチュアはもとよりプロでさえ気軽に使うことが出来なかった。開発当時は、他社製で１枚1,000円ぐらいであったが、当社では自社内で材料の調達から製品のデザイン、製造を行うことにより、280円程度で販売することが可能となった。また、利用者に使用感などについて直接話を聞き、提案に耳を傾け、ユーザーの声を反映した商品作りに徹底し、毎年夏と冬に10種類前後の模様を追加し、今では700以上の種類をそろえている。

製品を作る際の機械の調整やインクの特殊な配合など、長年に渡って蓄積された技術とノウハウによって鮮明な印刷を可能としている。

また、シートの『ノリ』も重要である。試行錯誤を繰り返す漫画製作においては、トーンを貼る場所を決定するまでは、繰り返し貼り直すことが出来ることが求められる。そのため、弱粘着性ではがしやすく、上から擦るとしっかり貼ることができる特殊なノリを自社で調合し、使用している。

漫画業界への進出

創業時は、プリント基板の設計や工業用フィルムを製造していた。先代社長(金子寛一氏)が、事業の多角化・自社ブランド商品の強化を図るなかで、趣味性が高く、当時発展途上であった漫画市場は、先駆者として独自の強みを築くことができると考え、進出。1987年には、漫画画材メーカーへと変貌を遂げ、現在に至るまで、日本の漫画文化を支える画材メーカーとして多くの漫画家に愛用される商品を提供して続けている。

※右がトーンを貼り付けた後の漫画

世界に羽ばたく日本の漫画文化

主に画材店、書店、ホームセンター、文具店、家電量販店、専門学校、通販など、国内500店舗以上で商品を展開し、世界74ヵ国で販売している。エージェントを通さず、自社で営業しており、フランスのジャパンエキスポ等の世界的展示会に出展し、海外に日本の漫画文化を広めている。エンドユーザーである利用者に、先ずは使用方法等を伝え、商品理解を深めるよう心掛ける等、ユーザー目線に立つ社風は今も変わらない。

日本の漫画は世界中で人気があるが、漫画をまだ読んだことのない人も多く、これからの世界展開が期待される。当社では、今以上に多くの方に浸透させ、ゆくゆくは学校の美術の授業にも取り上げられるように、漫画を日本の文化の一つとして定着させたいという目標に向け、邁進している。

デリーター株式会社

代表取締役
金子　一郎

創業年　1984年
資本金　4,000万円
住　所　〒213－0032　高津区久地4-26-28
ＴＥＬ　044-850-5744
ＦＡＸ　044-850-5757
従業員数　35名
ホームページ　http://www.deleter.jp

株式会社二幸技研

高強度、高耐熱の「複合ナイロン注型技術」

生産・加工処理技術

低コスト、短納期、軽量化を実現
独自のガラス入りナイロン注型技術で時代のニーズに応え続ける

今までにない画期的なナイロン注型技術を開発

株式会社二幸技研は、自動車開発、産業用ロボット開発における樹脂製品の試作製作を主たる事業とし、創立以来30年にわたり川崎でものづくりに取り組んできた。

熱硬化性樹脂であるウレタン樹脂の注型技術を得意とし、長年培った技術を基に、従来注型が困難であった熱可塑性樹脂であるナイロンを注型することが出来る画期的な技術を開発した。従来のナイロン製試作品では、金型を作成したり、ナイロンの板材や丸棒を切削して製造していたため、1個当たりの単価が高くなることが難点であった。それに対し、当社製品は、費用がかかる金型を使用せず、試作品のマスターモデルがあれば翌日には型が出来上がるなど、金型・切削による製作に比べ、低コスト・短納期を実現した。

また、2008年にはISO9001を取得。より高品質な製品を提供する体制を強化するとともに技術開発に努め、メーカーとも強い信頼関係を築いている。

製品力向上のため独自のフィラー・触媒を開発

当社製品の強みを支えるのは、材料メーカーと連携して開発した様々なフィラー(充填剤)や触媒だ。このフィラーは注型品の薄肉部や狭小部にミクロ単位での補強が可能となるミクロ補強性を有するほか、耐熱・摩耗性、精密度、安定性が高く、収縮等をコントロールすることができる。注型ごとに特注のフィラーを配合することで、試作品製造と同時に材料設計が可能となり、短納期、コスト削減、軽量化を実現した。また、ガラス繊維、その他のフィラーは、ナイロン材との接着性が良いため、樹脂性能を上げ、ユーザーの細かいニーズにも対応することができる。

これらが結集して完成させた試作品は、3Dプリンターでは製作できない精密さを誇る。まさしく匠の技と呼ぶにふさわしいだろう。顧客からも、決して他社では真似できない当社の技術に信頼の声が多数寄せられている。

時代と共に進化し続ける技術屋として

近年の自動車業界では、エコ化の流れもあり、EV,HEV,FCVの開発において、燃費性向上のために軽量化が求められている。金属製部品から密度の軽いナイロン等の樹脂へ置き換えが進むなか、ナイロン注型技術への需要も拡大しており、当社への需要がますます高まっている。今後、多品種少量生産の特殊車両、産業用機械、産業用ロボット、介護車両、介護用機器などのギア、フレーム等の生産など、現在の技術を様々な分野で活用し、時代に合った注型材料及び装置を開発・進化させていくことを目指す。

今まで蓄積してきたノウハウを基礎として、技術を磨き続け、多様化する顧客ニーズに合わせた装置や複合樹脂成型技術を開発してゆくことで、「時代の変化に対応した製品を提供していき、広く社会の役に立ちたい」との高い志をかかげ、当社は挑戦を続けている。

株式会社二幸技研

代表取締役
梅田　昌子

創業年　1984年
資本金　600万円
住　所　〒216-0005　宮前区土橋6-14-12
ＴＥＬ　044-865-1855
ＦＡＸ　044-855-6674
従業員数　21名
ホームページ　http://www.nikougiken.jp/

株式会社ネクサスエアー

バイオマスプラスチック原料のエアー緩衝材

環境素材
装置・機器

業界初、サトウキビ由来のバイオマスプラスチック製エアー緩衝材
使うだけでCO_2の削減となる画期的商品

少ロット多品種生産に対応した環境型緩衝材

インターネット販売での宅配便利用の増加に伴い、かつてのように企業から企業への配送だけでなく、個人に向けて商品を発送する機会が急激に増加している。そのような商品発送と切り離せないのが、商品を守る緩衝材の存在だ。

現在、海外での緩衝材の製造は、大量生産、大量消費による徹底的なコスト削減が主流となっており、種類もそう多くない。しかし、これでは今求められている少ロット多品種生産に合っておらず、また、大量消費による環境問題への対応など、日本のニーズを捉えきれていなかった。

このような状況に対応すべく開発されたのが、バイオマスプラスチックフィルム製のエアー緩衝材だ。バイオマスプラスチックとは、グリーンプラスチックの一種であり、植物資源を原料とするプラスチックである。当社の場合、サトウキビから食用の砂糖を精製した後に残る「廃糖蜜」から原材料を取り出して使用しており、原料を石油から脱却することで、二酸化炭素の排出削減と石油資源の節約を実現した。植物プラスチックを使用した再利用、リサイクルも可能と環境に優しく、また緩衝材にオリジナル印刷でロゴマークを入れるなどの細かいニーズにも対応可能だ。

使うだけでECO

「エアー緩衝材の国内・海外メーカーは数社あるが、日本の環境問題に取り組み、本来の目的であるCO_2削減が出来ている商品は、当社のみ」と語る近藤社長。CO_2の削減において、既存の緩衝材の生分解性フィルムは、土に埋めることにより生分解されるが、日本においてその95%以上は焼却処分されており、その性能が日本の環境下では活かしきれていない。しかし、当製品では「廃糖蜜」を原料としているため、製造時に既にCO_2が10%削減されている。

また、一般社団法人 日本有機資源協会から、信頼の保障であるバイオマスマークの識別表示マークの認定を受け、名実ともに、高いECO性能が証明された。実際に取引先企業からも「環境問題・CO_2削減に対して、企業のCO_2削減目標が達成できた」「地球温暖化に対して、少しでも貢献出来て良かった」等の声が多く寄せられている。

個人でも使用しやすいレンタルシステム

環境への配慮に加え、ユーザーへの配慮にも厚い。緩衝材製造機も自社開発しており、初期投資不要の機械レンタルシステムにより、緩衝材を必要な現場で必要な分だけ製造することができる。予め膨らませた緩衝材を使うより、その場で製造する方が、倉庫等のスペース代や輸送コストもカットでき、こちらもユーザーからの評価が高い。

現在、震災等の影響で、CO_2に対する関心が薄らいでいるが、事態が落ち着くにつれ、再燃していくと考えられている。また、個人と個人とのやり取りや、小規模のインターネット販売を考えている会社等の需要も出てきており、今後、その市場は、ますます膨らんでいくだろう。

株式会社ネクサスエアー

代表取締役
近藤　忠雄

創業年　2008年
資本金　2,000万円
住　所　〒214-0014　多摩区登戸3185
ＴＥＬ　044-922-6951
ＦＡＸ　044-922-6953
従業員数　13名
ホームページ　http://www.nexusair.co.jp/

株式会社松本製作所

アロマレフレール：フレグランスカード

消費者向け

好きな香りをつけて携帯できる、カード型フレグランスアイテム
つけた香りが約1週間持続し、TPOに合わせて付け替えることも可能

連携による新たな挑戦

株式会社松本製作所が「アロマレフレール：フレグランスカード」を開発したきっかけは、富士通の芳香拡散技術との出会いだった。香る携帯電話に活用されたのち休眠特許となっていたこの技術を、プラスチック加工を営む当社のノウハウ・技術と連携させ、新たな商品開発ができないかとの思いから、当社にとって未知の分野であったアロマ分野に、初の試みとなる自社製品開発で挑むことになった。

初めに思いついたのは、「香るシガレットケース」。女性の喫煙者がたばこの匂いが鞄につくのを嫌ってシガレットケースに香水をかけていたことから着想を得たものだが、これではユーザーや使用シーンが限られてしまう。誰でも、どこでも、あらゆる目的に対応できる形状はないかと熟慮を重ねた結果、「香りを持ち運べるカード」に辿り着いた。

新しい挑戦は苦難の連続だった。依頼された図面通りに仕上げる受注加工をメインとする当社にとって、自ら図面を描き、コストを意識した原材料を選定することは初めての経験だった。また、本製品の核となる芳香拡散技術についても、富士通の携帯電話用のチップと、フレグランスカード用のチップでは求められる性能が異なることから、素材メーカーと連携し、香水等香りを篭らせ、ほどよく拡散させるために最適なチップの素材の選定や適切な大きさ、気孔率の検討を行った。また、アロマメーカーと連携して検証実験を重ね、マーケティングについては専修大学と産学連携を行った。こうして、川崎市内の大学、大企業、そして町工場が連携した、川崎らしい逸品が誕生した。

女性のニーズをとらえた商品力

「アロマレフレール：フレグランスカード」は、芳香拡散用のチップが埋め込まれたカードだ。チップに香水やアロマオイルをつけることで、約一週間香りが持続し、名刺入れや財布、ポーチ等に入れて香りを持ち運ぶことができる。チップを水洗いすれば、香りを付け替えることも可能だ。

香りはプライベート、ビジネスシーンを問わず楽しめるもの。名刺に香りを移し個性をアピールしたり、満員電車でもこっそりと香りを楽しむユーザーもいれば、スポーツの前に、好きな香りをかいでモチベーションを上げるために使うというユーザーもいる。また、肌や服を濡らすことなく香水やアロマオイルを楽しめることも長所であり、用途の幅はまだまだ広がりそうだ。

ファッションに関心が高い成年女性の購入が多いが、贈り物として男性が購入するケースも多い。性別、年齢を問わない気軽なギフトとして、少しずつ浸透している。

ウェブサイトを中心に、発売から1年で約1,200枚を販売。個人注文のほか、企業からノベルティ用としてオリジナルデザインでの注文も受けている。

香りで日常を豊かに

香りは癒し、リラックス、個性のアピールなど、使い方次第で様々な効果をもたらす。決まった用途がないからこそ、ユーザーの声を大切にしている。例えば、プレゼントする相手の好みの絵柄がわからず選びにくいという利用者の声を受け、万人受けするシンプルな単色無地タイプをラインナップに加えるなど、要望をフィードバックした商品展開を行っている。

一方で、メーカーサイドからユーザーに対して、新たな使い方やシーンを提案することも重要と考え、カードを取り付けられるiPhoneカバーケースを開発中である。また、チップの芳香拡散機能を保ちつつ、カード全面に印刷できるような改良や、さらなる薄型化にも取り組んでいる。販売開始から1年。まだまだお客様のための進化の可能性があると、当社は意欲を燃やしている。

株式会社松本製作所

代表取締役
松本　浩秀

創業年　1969年
資本金　1,000万円
住　所　〒211-0036　中原区井田杉山町17-35
ＴＥＬ　044-766-0034
ＦＡＸ　044-751-8126
従業員数　6名
ホームページ　http://mss-1969.com/index.html

株式会社目黒電波測器

GNSS擬似信号発生器　MSG-2060

世界中の衛星信号受信機の性能評価を
高性能・低価格かつ取扱説明書不要の操作性で実現

世界中の衛星信号の受信機に対応

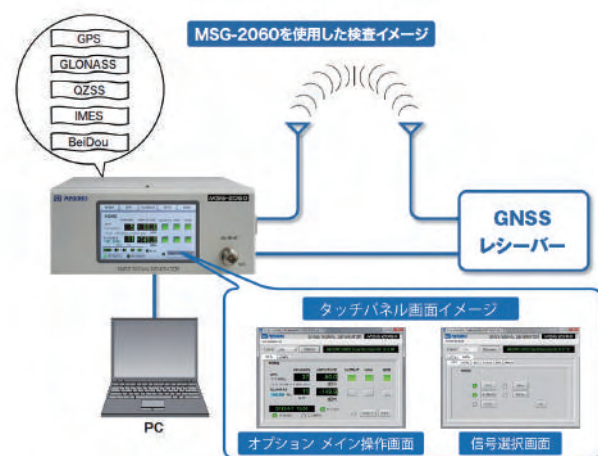
GNSSとは、Global Navigation Satellite System（全地球航法衛星システム）の略であり、本製品はGNSS信号の情報の受信機を評価する機器である。

測位衛星で有名なものとしては、GPS(アメリカ)があるが、加えて、GLONASS（ロシア）、QZSS（準天頂衛星：日本）、IMES（屋内測位：日本）の疑似信号発生機能を標準搭載している。オプションでBeiDou（中国）の擬似信号発生機能の搭載も可能であり、いわば、世界中の衛星信号の受信環境を再現することができるといえる。

株式会社目黒電波測器がこの製品の開発に着手した頃、測位衛星といえばアメリカのGPSであったが、その後、ロシアのGLONASS、EUのガリレオ、中国の北斗といった衛星に対応した機器の要望がユーザーより出始めた。今では各国から多くの測位衛星が打ち上げられ、一般人がより精度の高い位置情報を取得できる環境となった。その後、カーナビ、携帯電話等の位置情報を必要とする機器でも、GPS以外に、GLONASS、QZSSを搭載する動きが生まれ、それらの評価ニーズに対応すべく、既存のGPSの疑似信号発生器を発展させ、世界中の衛星信号に対応できるよう改良を重ねた製品が、この「GNSS擬似信号発生器　MSG-2060」である。

多機能・高品質・わかりやすい操作性を低価格で実現

本製品は、搭載された信号のうち２種類の信号を同時出力し、任意で、衛星番号、出力レベル、時刻情報等のデータも設定が可能で、あらゆる製品に組み込まれている測位モジュールの製造検査工程でその機能や性能を正確に評価することができる。また、1台で多種の信号を発生させるため、検査機器の台数の削減やコンパクト化といったニーズに対応できるとともに、パソコン不要で使用できること、カラーのタッチパネルにより取扱説明書が不要なわかりやすい操作性を実現したことが、ユーザーからの好評価につながっている。

外国製を中心に競合品は増加傾向にあるが、日本製であることと、コスト、納期、サポート面でのきめ細かな対応を徹底していることから、ユーザーの信頼が厚く、販売開始から1年半で、およそ５０台を販売した。主な顧客層としてはカーナビメーカーとデジタルカメラメーカーがおおむね半分ずつである。今回のブランド認定を機に、認知度を向上させるとともに、広い業種における潜在的なニーズを把握することで、商機の拡大を図っていく。

2020年 東京オリンピック・パラリンピックに向けて高まる位置計測へのニーズ

世界情勢の変化から、アジアを中心に将来的な需要はさらに増加傾向にあると見られ、次に需要が見込まれるアイテムは中国のBeiDou(北斗)であり、今後はGalileo（ＥＵ）やIRNSS（インド）等の衛星への対応も視野にある。

国内では、2020年の東京オリンピック・パラリンピックに向けて多くの企業・団体等が、屋内での位置計測（IMES）の普及に力を入れているほか、今後は様々な屋内測位方式の研究開発が進むとの予測もある。また、ITS（Intelligent Transport Systems:高速道路交通システム）をはじめ、安全面や利便性をさらに高めた車社会における新しい構想が各界の各社から提案されていることから、当社では関連した新たなニーズをすばやく察知し、高品質かつコストパフォーマンスの高い電子計測器を開発し、提供していく方針だ。

株式会社目黒電波測器

代表取締役社長
渡真利　泉

創 業 年　1992年
資 本 金　4,500万円
住　　所　〒212-0055　幸区南加瀬4-11-1
ＴＥＬ　044-589-0823
ＦＡＸ　044-589-0825
従業員数　20名
ホームページ　http://www.meguro.co.jp/

株式会社ルートレック・ネットワークス

ＩＣＴ養液土耕システム「ZeRo.agri」

農業

M2Mクラウドシステムと先端農業技術の融合で
農業にイノベーションを起こす

農業を「成長企業」に発展させるシステム

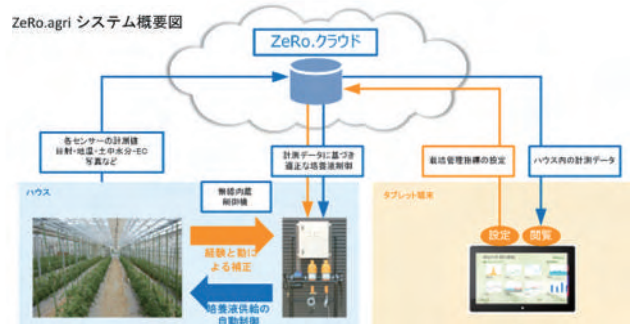
近年増加し続ける世界の人口に対して安定的な食料の供給が求められる一方で、日本では農業就業者の高齢化により、就農人口の減少が年々進んでいる。このことは食料自給率、生産量の減少だけにとどまらず、後継者不足やノウハウの喪失といった、産業としての衰退という大きな問題をはらんでいる。

このような背景の中で、ICTの活用により、経験と勘が頼りだった農業の「自動化」「見える化」「最適化」を実現したのが、株式会社ルートレック・ネットワークスの開発したＩＣＴ養液土耕システム「ZeRo.agri」である。

「ZeRo.agri」は、当社の強みであり、長年の実績と信頼がある M2Mクラウド技術と、明治大学黒川農場の先端農業技術を融合させた画期的な農業システムである。このシステムは、最小限の投資（植物工場の1／10程度）で、40％以上の減肥と単位面積当たりの収穫量アップ（20％以上）を同時に実現することができ、農業を儲かる「成長産業」に発展させるポテンシャルを持つ。また、中小規模のビニールハウス等の施設栽培農家が導入しやすい価格帯であり、初期投資は1から2年程度で回収が可能であるとともに、ランニングコストも月1万円程度ということから、コストパフォーマンスにも優れている。

生産管理の自動化と生産ノウハウの蓄積にクラウドを活用。操作はタブレットで簡単に

システム導入の対象は、ICTとの親和性が高い「養液土耕」とよばれる栽培方法である。この農法は、水と肥料を混合した培養液を土に浸透する速度で与える、世界的に確立された経済的な栽培技術で、国内で多く導入されているビニールハウスでの野菜栽培等に適している。この農法に「ZeRo.agri」を導入することで、ハウスに設置した土壌センサーと日照センサーの測定データから、明治大学農学部との産学連携により開発した独自のアルゴリズムに基づいて電磁弁の開閉をコントロールし、自動的に最適な量の水と肥料を与えることができる。また、操作にタブレット端末を用いることで、グラフ化された測定データの確認と、水分量等の目標値の設定入力も簡単にでき、過剰施肥による土壌や水質の汚染の軽減につながり、慣行農法からの移行も容易である。「ZeRo.agri」の管理指標の確立は、養液土耕栽培において最先端の実証研究に取り組む明治大学黒川農場（川崎市麻生区）で行われており、今後の普及が期待されている。

「ZeRo.agri」は、生産管理の7割の自動化を実現しており、経験と勘を活かせる要素をあえて3割程度残していることで、農家や作り手ごとの差別化要素が失われないように設計されている。

農業クラウド市場のフロントランナーとして

システムを導入した農家からは、「『ZeRo.agri』の導入により、トマトの収量は前年比25％増加し、大玉率も高まったことで、2割の利益増を実現できた」との喜びの声も上がっており、現状のメインユーザーである小規模の果菜類農家に加えて、それ以外の作物を生産するハウス農家への展開にも意欲的だ。

また、当社では、東日本大震災の被災地において、明治大学、福島再生の会と協力をして、帰村者の産業再興を目的に、「ZeRo.agri」を活用して観賞用の花きである「トルコききょう」及び果菜類の栽培を行う事業モデルを構築中である。今後は、中小規模のパイプハウスによる施設栽培者に加えて、水稲育苗ハウスなどの、季節による稼動量のばらつきを課題とする農業従事者を新たなターゲットとして積極的に展開するとともに、新規就農を目指すデジタルネイティブ世代への一層のアピールを図っていく方針だ。当社は、「ZeRo.agri」の普及により国内農家の経営の安定や収益向上に寄与し、わが国の食と農の持続的な成長を貢献するとともに、システムと栽培ノウハウをパッケージ化してグローバル展開し、「Japan as Number 1」として世界の農場市場で認められることを目指している。

株式会社ルートレックネットワークス

代表取締役社長
佐々木　伸一

創 業 年　2005年
資 本 金　3,624万円
住　　所　〒214－0034　多摩区三田2-3227
地域産学連携研究センター
ＴＥＬ　044-819-4711
ＦＡＸ　044-819-4713
従業員数　7名
ホームページ　http://www.routrek.co.jp

第1回～第11回

認定製品技術紹介

機械装置
環境素材装置・機器
生産・加工処理技術
計測器測定器
消費者向け
クリーン
防災
医療・健康
建設・土木
特殊器具その他
農業

KAWASAKI Monodukuri Brand

分野／機械装置

ハードディスク磁気データ消去装置「MagWiper」

垂直磁気記録ハードディスクのデータ消去に最も有効な「斜め磁化システム」を世界で初めて採用し、強磁気データの完全消去を実現。

アドバンスデザイン株式会社

住　所	〒210-0854 川崎区浅野町4-13
TEL	044-333-3935
FAX	044-355-4940
ホームページ	http://www.a-d.co.jp/

第7回認定

分野／機械装置

出席管理システム「かいけつ出席」

非接触ICカードを使った学生証を端末にかざすだけで、講義の出席確認を簡単、正確に管理するシステム。端末「かいけつスルー」は持ち運びに便利なハンディタイプで、ゼミ単位、学科単位での導入が可能。既に40以上の大学に採用・導入されている。大手電機メーカーから特許利用許諾を受けて、代返防止機能を追加した製品も開発。

株式会社アルファメディア

住　所	〒211-0063 中原区小杉町3-264-3 ユニオンビル
TEL	044-712-7481
FAX	044-738-2237
ホームページ	http://www.alphamedia.co.jp/

第9回認定

分野／機械装置

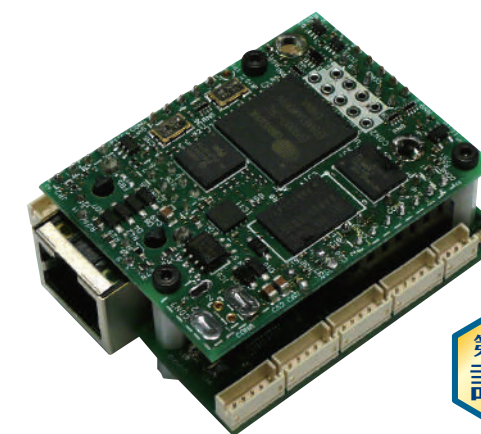
超小型Ethernet接続DCモータコントローラ「なんでもイ～サ」

ＡＲＭ9コア内蔵のＣＰＵを使用した超小型Ethernetインタフェースの4ch ＤＣモータコントローラ。制御ゲイン・目標値・目標速度を設定することにより、簡単にモータコントロールが可能。

株式会社イクシスリサーチ

住　所	〒212-0055 幸区南加瀬5-18-16
TEL	044-589-1500
FAX	044-589-1501
ホームページ	http://www.ixs.co.jp/

第5回認定

分野／機械装置

洗浄機排熱回収装置

食品等の洗浄装置が洗浄時に発生させる排熱を回収し、熱交換により再利用を可能にする装置。エネルギーコストの圧縮により、二酸化炭素排出量の削減にも貢献。

株式会社キサミツ技研

住　所　〒210-0854 川崎区浅野町5-7
ＴＥＬ　044-328-6566
ＦＡＸ　044-328-6536
ホームページ　http://www.kisamitsu-giken.co.jp/

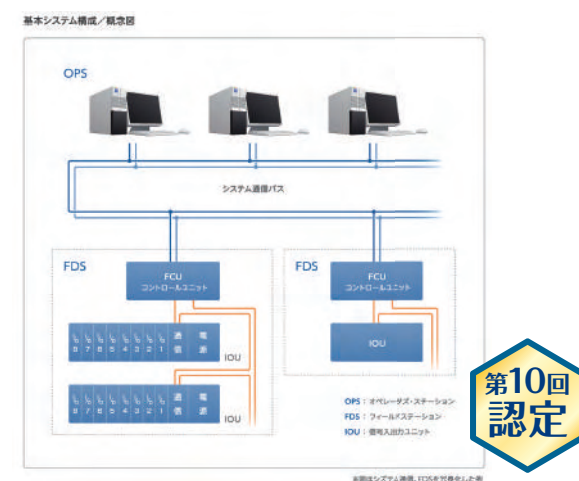
分野／機械装置

分散型制御システム CATOXシリーズ

センサーやアクチュエータと接続されたユニットを通じて、プラントを通過する材料の流れ等を自動的に制御することができるシステム。幅広い分野への対応が可能なことに加え、制御対象が十数点程度の小規模な設備から、数千点程度の大規模な設備まで柔軟に対応することができる。

株式会社キャトックス

住　所　【本社】〒660-0843 兵庫県尼崎市東海岸町1-46
【関東事業所】〒210-0824 川崎区日ノ出1-5-16
ＴＥＬ　044-288-7350
ＦＡＸ　044-288-8495
ホームページ　http://www.catox.co.jp/

分野／機械装置

小型高電圧電源装置

粉体塗装用高圧電源装置をベースに開発した安全･安価な小型高電圧電源装置。この装置により発生させた静電気は、多分野で活用する事ができ、静電植毛装置、放電実験器、帯電ガン、帯電バーなど様々な装置に応用されている。

株式会社グリーンテクノ

住　所　〒213-0023 高津区子母口438
ＴＥＬ　044-755-2431
ＦＡＸ　044-755-0045
ホームページ　http://www.greentechno.co.jp/

分野／機械装置

ソーラー／バッテリー電源 屋外用監視カメラ「アイパス」シリーズ

電源を確保する事の出来ない山間部や海岸部などの屋外に設置することが出来るバッテリー式の無人監視カメラ。赤外線センサーと暗視カメラが連動することで、暗闇の中でも確実な撮影が可能。

スポットロン株式会社

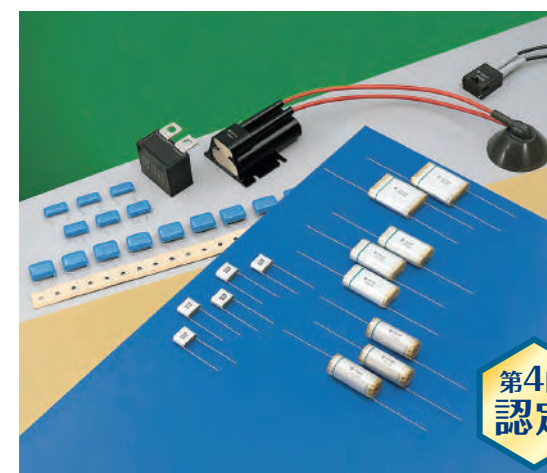
住　所　〒215-0022 麻生区下麻生3-10-15
ＴＥＬ　044-981-0510
ＦＡＸ　044-988-8713
ホームページ　http://www.spotron.co.jp/

分野／機械装置

プラスチックフィルムコンデンサー

産業用から民生用まで、エレクトロニクス分野で幅広く利用され、世界市場で高シェアを誇る小型で高性能のプラスチックフィルムコンデンサー。フィルムを極限まで薄くすることで、製品の小型化を実現。

株式会社タイツウ

住　所　〒211-0025 中原区木月2-23-20
ＴＥＬ　044-433-3411
ＦＡＸ　044-433-3417
ホームページ　http://www.taitsu.co.jp/

分野／機械装置

鉛フリーホーロー抵抗器

鉛を全く含有しない鉛フリーのホーロー抵抗器。従来の抵抗器が生産工程で使用する「四酸化鉛」を含有せず、従来の抵抗器と同等の品質を有する環境に配慮した製品。

株式会社タマオーム

住　所　〒214-0001 多摩区菅6-9-16
ＴＥＬ　044-944-8083
ＦＡＸ　044-944-8081
ホームページ　http://www.tamaohm.co.jp/

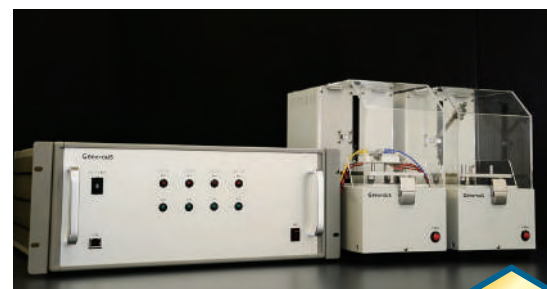
分野／機械装置

ハンマリング微加振装置

自動車や携帯電話等に実装された電気接点の微小震動環境下における劣化プロセスを解明する装置。機器の小型化で電気接点保持力が減少し、動作不良リスクが増大する中で製品の信頼性確保につなげる。

第7回 認定

TMCシステム株式会社

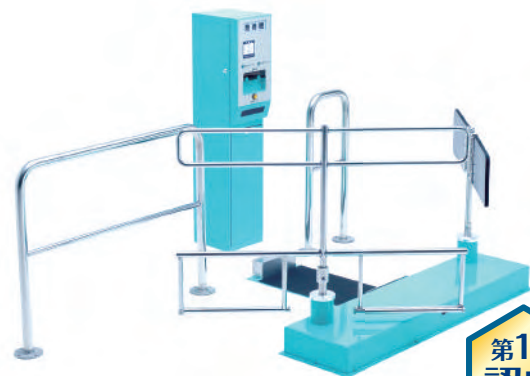
住　所	〒212-0012 幸区中幸町3-28-2
TEL	044-555-6171
FAX	044-211-4200
ホームページ	http://www.tmcsystem.co.jp/

分野／機械装置

駐輪場ゲート「サイクルン」

駐輪場の運営の無人化・省電力化を実現し、設備費や維持費などのトータルコストを1/3に抑えることができる駐輪場システム。全国各地に導入され、「人」と「まち」と「環境」に貢献する。

第1回 認定

東海技研株式会社

住　所	〒213-0022 高津区千年541-4
TEL	044-754-0851
FAX	044-754-0853
ホームページ	http://www.tokaigiken.co.jp/

分野／機械装置

ドライブレコーダー「VF-DVR-001」

Full HD 5M CMOSセンサーを採用し、これまでにない超高画質映像の常時録画を実現したドライブレコーダー。3軸加速度センサー、GPS、高感度マイクを搭載し、多角的な解析を可能にしたほか、車線逸脱警報システムや車両速度アラーム、モーション検知機能を搭載することにより、人と車の安全に寄与する。

第10回 認定

株式会社日本ヴューテック

住　所	〒211-0066 中原区今井西町93-3
TEL	044-722-2211
FAX	044-722-8488
ホームページ	http://www.nvt.co.jp/

分野／機械装置

窓口受付システム「EYE−QUE EX（アイキュー・イーエックス）」

銀行や郵便局、官公庁などの窓口で使われている音声呼び出しによる自動窓口受付機。シンプルかつ低価格な設計と、CUD（カラーユニバーサルデザイン）認証の取得により、「ハイパフォーマンス」と「ホスピタリティ」を実現。

第8回 認定

ビルコン株式会社

住　所	〒213-0032 高津区久地2-5-24
TEL	044-833-6311
FAX	044-822-0034
ホームページ	http://www.billcon.co.jp

認定を受けて

べんりを進化させる企業を目指す

当社では、現金処理・計数機器、押印機器、窓口受付機器から、ゴルフ関連機器まで、半世紀にわたって「マーケットを拓く」モノづくりを続けています。

銀行や官公庁の窓口で見かける番号札を自動的に発行する装置は、当社が日本で最初に発売したもので、以来30年以上が経過します。第8回川崎ものづくりブランドに認定された窓口受付システム「EYE-QUE EX」は、コンパクトかつ設置作業が簡単なことや、色の見え方が一般とは異なる方々にも識別・認識しやすい配色を採用したことが特長です。

平成26年には、ブランド認定をきっかけとして、市内の税務事務所に導入され、市民サービスの向上に貢献しております。

当社の行き着く先にあるもの、それは「べんりを進化させること」を掲げ、当社ならではの着眼点と技術で、これからも人々のお役に立つ製品や市場を開拓、具現化し続けます。

ビルコン株式会社
代表取締役社長 広岡 和治氏

分野／機械装置

自動串刺し機「らくさし君」

安価でシンプルな卓上タイプの自動串刺し機。焼鳥用の肉などの食材に串をまっすぐ刺すことができる機構を独自に開発。肉入れ工程、串刺し工程を一連の加工ラインでなく、分割することにより、低価格化と省スペース化を実現。

第8回 認定

ヒロキ産業株式会社

住　所	〒211-0051 中原区宮内1-23-10
TEL	044-788-1321
FAX	044-788-1342
ホームページ	http://hiroki-ic.net/

分野／機械装置

超音波工具「Polec-star」

超音波振動を利用したビル外壁の塗装膜・防水シートなどの剥離工具。超合金製先端工具に超音波振動を与えることにより、ビル等の工事における塗装膜などの剥離作業を容易にする。低騒音・粉塵発生抑制など作業環境の改善にも貢献。

株式会社ポーレック

住　所	〒213-0033 高津区下作延6-30-3 403
T E L	044-822-7211
F A X	044-822-7211
ホームページ	http://www.polec.co.jp/

第3回 認定

分野／機械装置

レーザー溶接装置

電子部品、自動車部品、医療用部品等の金属を溶接するための装置。YAGレーザーと独自の治具、自動化技術を用いて、非常に高い品質・歩留まりの溶接を実現。

株式会社メカトロジャパン

住　所	〒212-0058 幸区鹿島田3-7-10
T E L	044-511-2251
F A X	044-511-2256
ホームページ	http://mechatrojapan.com/

分野／機械装置

電子安定器内蔵移動式バルーン投光機

大光量のメタルハライドランプと、自社で開発した軽量・コンパクトな安定器を組み合わせたバルーン型投光機。工事現場からイベント会場まで全国各地で活躍しており、消費電力の少ないLEDライトと組み合わせた投光機は、非常用として導入されている。

株式会社ライトボーイ

住　所	〒215-0033 麻生区栗木2-6-14
T E L	044-281-0601
F A X	044-281-0607
ホームページ	http://www.light-boy.com/

分野／機械装置

磁気データ消去装置「ERAZER」

垂直・水平磁気記録方式対応のデータ消去装置。ハードディスクに強力な磁気をかけ、磁気記録メディアのデータを一瞬で安全かつ確実に消去する。

リ・バース株式会社

住　所	〒210-0838 川崎区境町8-19
T E L	044-210-1770
F A X	044-210-1771
ホームページ	http://www.data-concierge.jp

第6回 認定

分野／環境素材・装置・機器

電力貯蔵用大型リチウムイオン電池セル

正極材に難燃性の「オリビン型リン酸鉄リチウム」を採用した、大型リチウムイオン電池セル。世界で初めて国際的第三者認証機関テュフラインランドの安全認証「TUV-S」マークを取得し、世界トップレベルの高い安全性と高性能を実現した。

エリーパワー株式会社

住　所	【本社】〒141-0032 東京都品川区大崎1-6-4 新大崎勧業ビルディング19階 【川崎工場】〒210-0866 川崎区水江町4-7
T E L	【本社】03-6431-9041 【川崎工場】044-276-8113
F A X	【本社】03-5740-6105 【川崎工場】044-280-1205
ホームページ	http://www.eliiypower.co.jp/

分野／環境素材・装置・機器

省エネルギー照明装置「デルタレイズパワー」

LED光源の照明装置。レンズ構造＋プリズム構造＋分散放熱構造を同時に搭載し、360度発光、低発熱により、LEDの長寿命化を実現。地下鉄軌道内照明・常備灯などのほか、携帯型、天井照明型など様々な用途に対応可能。

株式会社近藤工芸

住　所	〒213-0031 高津区宇奈根710-13
T E L	044-820-1013
F A X	044-820-1048
ホームページ	http://www.kondo-kogei.co.jp/

分野／環境素材・装置・機器

風力発電機「WINTEX」シリーズ

独自技術のコアレス二重構造により、低速からの発電を可能とした小型3枚翼プロペラ型風車を用いた小型風力発電機。安全、高効率であり、デザイン性も重視されており、地球に優しい自然エネルギー供給に貢献している。

太陽電音株式会社

住所	〒211-0025 中原区木月2-23-20
TEL	044-431-1450
FAX	044-431-1451
ホームページ	http://www.tydo.co.jp/

第2回認定

分野／環境素材・装置・機器

太陽追尾式ソーラー発電機「パスート」シリーズ

ソーラーパネル面が常に太陽光の方向に向くように制御されることで、固定式の約1.4倍の発電効率を実現したソーラー発電機。街路灯・防犯灯等の立柱型と、イベントや災害時など必要な場所に設置できるハンディ型の2タイプを展開している。

株式会社大洋電機エンジニアリング

住所	〒212-0055 幸区南加瀬4-1-3
TEL	044-281-7470
FAX	044-281-7471
ホームページ	http://www.taiyo-denki.com/

分野／環境素材・装置・機器

電気自動車(EV)用急速充電器「TQVC」シリーズ

電源設計・生産で培った高効率電源回路技術及びエコ技術を活用した安全で小型、高効率な急速充電器。外部に対するスイッチングノイズの影響を最小限に抑え、配電設備への影響を少なくするなど、高効率、低ノイズ、高力率な電源設計がなされており、CAN通信を用いたリアルタイム通信制御技術を実現。

株式会社高砂製作所

住所	〒213-8558 高津区溝口1-24-16
TEL	044-811-9711
FAX	044-844-4248
ホームページ	http://www.takasago-ss.co.jp/

第6回認定

分野／環境素材・装置・機器

自然エネルギー供給対応直流給電LED照明調光装置「TNPL」シリーズ

日当たりなどに応じて施設内のLED照明の照度調整が可能な直流給電装置。太陽光発電や蓄電池との接続により、夜間電力や自然エネルギーを効率的に利用でき、一層の消費電力の削減が可能。市内外の金融機関等での導入実績がある。

東京整流器株式会社

住所	〒214-0021 多摩区宿河原5-30-10
TEL	044-922-3737
FAX	044-922-0377
ホームページ	http://www.tohsei-kk.co.jp/

第9回認定

分野／環境素材・装置・機器

電気三輪自動車「エレクトライク」

後二輪を独立制御することにより、安定した走行を実現した電気三輪自動車。最高速度や航続距離を制御し、徹底した軽量化を実現しており、近隣配送用として最適。家庭用電源で充電可能なため、ガソリン入手が困難な地域でも活用可能。

株式会社日本エレクトライク

住所	〒211-0053 中原区上小田中6-17-2
TEL	044-777-2244
FAX	044-777-2231
ホームページ	http://www.e-tric.co.jp

分野／環境素材・装置・機器

粒状ろ過材洗浄技術「シフォン洗浄」シリーズ

ろ過材の粒径を破砕することなく、汚れだけを剥離洗浄するろ材洗浄技術。ろ過機に内蔵することでろ過材交換不要を可能にした環境にやさしい水処理装置は、移動式・外付け型などバリエーションが多彩であり、維持管理費の大幅な削減が可能。

日本原料株式会社

住所	〒210-0005 川崎区東田町1-2 NKF川崎ビル
TEL	044-222-5555
FAX	044-222-5556
ホームページ	http://www.genryo.co.jp/

第1回認定

認定を受けて

ラオス・ベトナム・モザンビークなど世界に羽ばたく

認定製品の紹介は前のページにあります。

当社は1939年に川崎の地で創業、国内浄水場の80％以上でご使用いただく水処理用ろ過材（フィルター）メーカーで、『水を通して社会に貢献する』を企業理念に事業を展開しています。

汚れたろ過材を産業廃棄物として処理することなく洗浄して再利用するリサイクル工事を提案し、平成9年には揉み荒い方式による「シフォン洗浄」技術を発表、これを水処理装置に組み込んだシフォンシリーズ製品が、名誉ある第一回川崎ものづくりブランドに認定されました。

ブランド認定以降、国内は元より海外からの引合いも増え、水道インフラに課題を持つ国や地域への技術提供など、グローバルな事業展開にもつながっています。近年ではラオスやベトナム、モザンビークなどでのODAにも採択された他、2013年末に大型台風で甚大な被害を受けたフィリピンに緊急給水支援チームを派遣、シリーズ製品である「モバイルシフォンタンク」を設置して4,000世帯（約2万人）に飲料水を供給するなど、災害復旧にも力を発揮しています。

日本原料株式会社
代表取締役社長 齋藤 安弘氏

分野／環境素材・装置・機器

自転車搭載型緊急用浄水装置「シクロクリーン」

自転車の後部荷台に真空ポンプを搭載。スタンドを立ててペダルを漕ぐことによりポンプを動かし、プール・川・池などの汚れた水を吸い上げ、ろ過フィルターに通して飲料水をつくることができる自転車一体型緊急用浄水装置。1時間180人分の飲料水をつくり出すことができ、地震や災害時に活用可能。

日本ベーシック株式会社

住　所	〒211-0005 中原区新丸子町767-2 氏橋ビル2階
TEL	044-738-2215
FAX	044-738-2216
ホームページ	http://www.nipponbasic.ecnet.jp/

第3回 認定

分野／環境素材・装置・機器

バイオマスプラスチック原料のエアー緩衝材

二酸化炭素の排出削減と石油資源の節約のため、サトウキビから食用の砂糖が取れた後に残る「廃糖蜜」を原料とした、植物プラスチックを使用したバイオマスプラスチックフィルム製のエアー緩衝材。再利用、リサイクルも可能。緩衝材製造機も自社開発しており、初期投資不要の機械レンタルシステムにより、緩衝材を必要な現場で製造することができる点も特徴。

株式会社ネクサスエアー

住　所	〒214-0014 多摩区登戸3185
TEL	044-922-6951
FAX	044-922-6953
ホームページ	http://www.nexusair.co.jp/

第11回 認定

※詳細は13ページで紹介

分野／環境素材・装置・機器

エコ(鉛レス黄銅・鉛レスアルミ)スペーサー

スペーサーとは部品と部品の間を適切に保つための締結部品のことであり、同社は約50,000アイテムを揃えており、日本の市場シェアの6割（推定）を占めている。同社のエコスペーサーは、鉛を含有しない黄銅やアルミを材料に用いることでRoHS指令に対応しており、環境に負荷をかけない製品となっている。

株式会社廣杉計器

住　所	〒216-0035 宮前区馬絹2038-1
TEL	044-855-1320
FAX	044-854-7364
ホームページ	http://www.hirosugi.co.jp

第10回 認定

分野／環境素材・装置・機器

パワーセーブモニタ「Model PMA100」

高圧受電の小口需要家を主な対象にした、低廉で容易に設置可能なデマンド監視機器。手元でデマンド電力の計測値を読み取ることができるとともに、無線にてデマンド電力値を送信する。また、配線が不要なことから手軽に導入できる。

美和電気株式会社

住　所	〒211-0064 中原区今井南町539
TEL	044-722-7131
FAX	044-722-7136
ホームページ	http://www.miwa-denki.co.jp/

第10回 認定

分野／環境素材・装置・機器

省エネ＆安心のＬＥＤ直管型照明機器「ＹＡＭＡ ＬＩＧＨＴ」シリーズ

白色ＬＥＤを使用した、省エネ＆安心の直管型ＬＥＤ照明機器。ＥＭＳサービスで培ってきた電子回路技術により、放熱盤を用いない回路を設計し、業界トップクラスの軽量である190ｇの樹脂照明管を採用。主要なＬＥＤ照明との比較で約16％のＣＯ2排出量削減を実現。

山勝電子工業株式会社

住　所	〒213-0013 高津区末長1-37-23
TEL	044-866-2411
FAX	044-877-0755
ホームページ	http://www.yamakatsu.co.jp/

第9回 認定

分野／環境素材・装置・機器

環境樹脂「UNI-PELE」

天然有機素材（竹や麦）を主原料とした抗菌作用を有するプラスチック材料。従来の成形機で加工でき、焼却時に有毒ガスを発生しない、安全・安心な環境樹脂であり、食器等様々な用途に活用されている。

株式会社ユニオン産業

住　所	〒211-0036 中原区井田杉山町2-3
ＴＥＬ	044-755-1107
ＦＡＸ	044-755-6711
ホームページ	http://www.uni-project.co.jp/

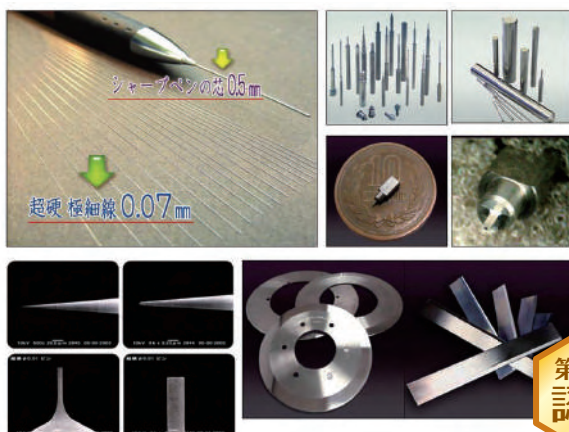
分野／生産・加工・処理技術

微細・精密研削加工技術「ナノ・グラインド」

超硬合金・セラミック・ダイヤモンドなどの硬質材を、ダイヤモンド砥石やダイヤモンドパウダーを使って精密に削って磨く技術。ピン・シャフトでは「外径精度」「真円度」「表面粗さ」などにおいて10万分の1㎜（10ナノ）の高い加工精度を実現。

三和クリエーション株式会社

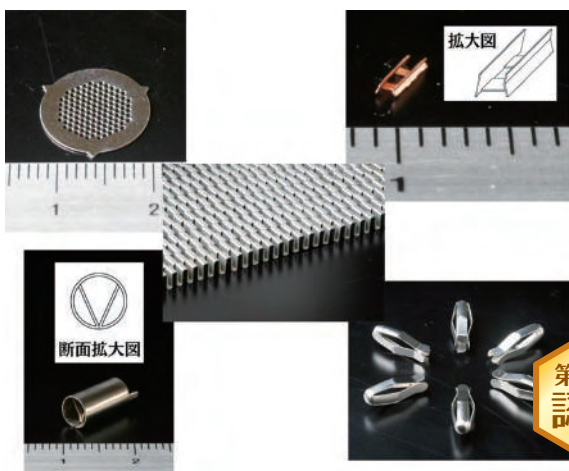
住　所	〒211-0051 中原区宮内1-26-8
ＴＥＬ	044-740-6800
ＦＡＸ	044-740-6801
ホームページ	http://www.sanwa-creation.co.jp/

分野／生産・加工・処理技術

難加工形状・微細加工プレス「無限∞プレス」

従来のプレス加工の概念では困難であった難加工形状品や微細加工品のプレス加工を、固定観念にとらわれない独自の金型設計によって開発し、次々と製品化する技術。難加工形状品や微細加工品の高品質かつ低価格な生産に貢献している。

株式会社ＪＫＢ

住　所	〒213-0033 高津区下作延2-34-21
ＴＥＬ	044-888-1121
ホームページ	http://www.jkb-net.co.jp/

分野／生産・加工・処理技術

開発設計プロセス革新のための早期「機能実装ツール」

光造形、粉末造形や3Dプリント等の工法を用いて、実使用環境下の機能評価や性能評価が実施できる試験モデルを提供する技術。高い機械強度と透明性を併せ持つモデルや複雑な内部構造を有するモデルによって、従来実施できなかった試験も実現。

SOLIZE Products株式会社

住　所	【本社】〒102-0075 東京都千代田区三番町6-3 三番町UFビル3F 【高速試作センター】〒213-0013 高津区末長1-41-1
ＴＥＬ	044-860-5019
ＦＡＸ	044-860-5020
ホームページ	http://www.solize-group.com

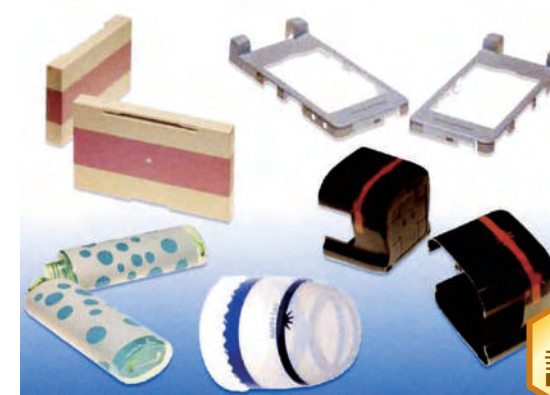
分野／生産・加工・処理技術

曲面体・多面体スクリーン一発印刷「曲面インプレッソン」

多角形状（箱物等）や楕円柱体（オーバルボトル）の全周囲を単工程でスクリーン印刷する事が出来る技術。継ぎ目のない美しい仕上がりと印刷コストの大幅な削減を同時に実現。

ダイヤ工芸株式会社

住　所	〒213-0025 高津区蟹ヶ谷119
ＴＥＬ	044-754-6381
ＦＡＸ	044-754-6391
ホームページ	http://www.dta.co.jp/

分野／生産・加工・処理技術

高強度、高耐熱の「複合ナイロン注型技術」

自社で蓄積した注型技術を活かして、新たに確立した高強度、高耐熱のガラス入りナイロンの注型技術。それまでの金型の使用や切削による製造技術よりも、安価に早く加工することが可能。主に、近年エコ化が進展する自動車業界において、燃費向上による軽量化が求められており、金属製品から樹脂製品への転換において、同社の技術が活用されている。

株式会社二幸技研

住　所	〒216-0005 宮前区土橋6-14-12
ＴＥＬ	044-865-1855
ＦＡＸ	044-855-6674
ホームページ	http://www.nikougiken.jp/

※詳細は12ページで紹介

分野／生産・加工・処理技術

樹脂切削の微細・複合加工技術「NISSEI・マイクロ 5AX」

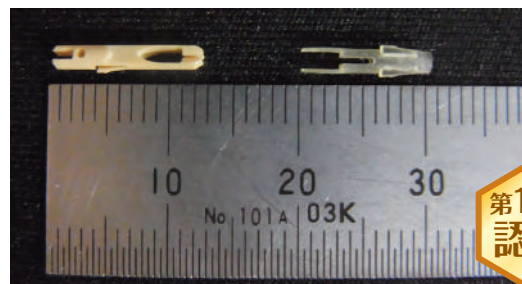
同社が長年に渡り培ってきた、樹脂切削の微細複合加工技術。同時5軸加工の可能なマシニングセンタを活用し、薄肉形状加工、微細スリット加工、小径穴あけ加工、微細なスクリュー歯切などを行う。通常の切削方法やクランプでは工具が破損したり、寸法精度が出にくい特殊な加工にも対応可能。

有限会社日成工業

住所 〒211-0051 中原区宮内2-24-1

TEL 044-797-2223

FAX 044-797-2224

ホームページ http://www.nissei-kogyo.net/

分野／生産・加工・処理技術

金めっき削減 "省金"めっき技術

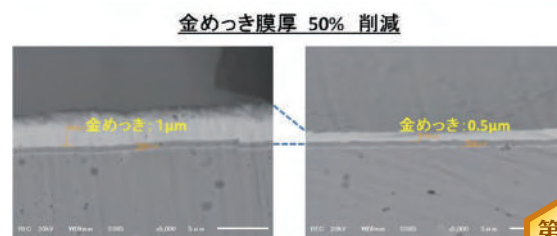
使用するめっき液はすべて完全自社開発。ユーザー仕様に合わせて、緻密な金めっき被膜と最適な下地めっき皮膜を提案することで、電気的機能や耐食性を維持したまま、金めっき膜厚従来比50%以上の薄膜化を達成し、コスト削減を実現。

株式会社日本アレフ

住所 【本社】〒106-0041 東京都港区麻布台2-4-5 メソニック39MTビル8階
【川崎工場】〒210-0844 川崎区渡田新町3-11-1

TEL 044-344-5961

FAX 044-344-5023

ホームページ http://www.nippon-aleph.co.jp/

分野／生産・加工・処理技術

超大型無電解ニッケル厚付けめっき「メガニッケル」

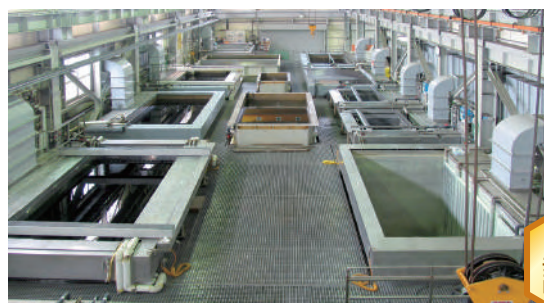
国内最大級の無電解ニッケルめっき専用ラインを精密管理することにより、複雑形状の精密機械部品に対して200μm以上の厚付けめっきを実現。化学反応でめっき皮膜を均一に付けることで防錆力を高めることができる。

株式会社ブラザー

住所 〒210-0854 川崎区浅野町3-8

TEL 044-322-7571

FAX 044-322-7780

ホームページ http://www.brotherplating.co.jp/

生産・加工・処理技術

分野／生産・加工・処理技術

プラスチック金型微細光沢V溝加工「MVカット」

家電製品等に入っている樹脂製のブランドロゴやスピン（表面に放射状の光筋を見せる加工）を、従来のものより鮮明に見せ、かつ低コスト化を可能にした樹脂金型加工法。耐久性の高い鮮明なロゴマークと従来にない形状のスピン加工を実現。

株式会社モルテック

住所 〒211-0051 中原区宮内2-6-9

TEL 044-777-6744

FAX 044-755-3183

ホームページ http://www.moltec.co.jp/

分野／計測器・測定器

レーザー・ドップラ速度計

レーザ光を照射し、移動・回転している対象物の速度を非接触で計測する装置。測定物への負荷が無く、色や表面状態にも影響されない。透明な高機能フィルムの製造工程、印刷機器の開発、熱間金属圧延の現場などで利用されている。

アクト電子株式会社

住所 〒211-0051 中原区宮内4-7-16

TEL 044-589-8180

FAX 044-589-8181

ホームページ http://www.actele.co.jp/

分野／計測器・測定器

非破壊果実糖度計「アマイカ」

光センサーの技術を応用し、果実の糖度を非破壊で簡単に素早く測定する事ができる画期的な糖度計。高い測定精度と測定時間の短縮により、選別作業の効率化や商品の高付加価値化を実現。

株式会社アステム

住所 〒213-0001 高津区溝口2-14-6 シマヤビル

TEL 044-833-8453

FAX 044-833-8456

ホームページ http://www.astem-jp.com/

生産・加工・処理技術

計測器・測定器

分野／計測器・測定器

デジタル式膜厚計「SWT-9000」シリーズ

皮膜の厚さを非破壊で測定することができるデジタル式膜厚計。厚さ0.1μmの表示分解能を持ち、ノイズやドリフトの影響による補正が不要なため、データ処理・使いやすさに優れており、国内シェアの30%を占めている。

第2回 認定

株式会社サンコウ電子研究所

住所	〒213-0026 高津区久末1677
TEL	044-751-7121
FAX	044-755-3212
ホームページ	http://www.sanko-denshi.co.jp/

分野／計測器・測定器

エアパワーメータ

工場などで用いられる圧縮空気の圧力・流量・気体温度等を同時に計測することができる計測器。空気圧エネルギーを数値化・可視化することによって省エネルギー化の実現に貢献。

第7回 認定

東京メータ株式会社

住所	〒211-8577 中原区今井南町461
TEL	044-738-2401
FAX	044-738-2405
ホームページ	http://www.tokyometer.co.jp/

分野／計測器・測定器

ロードセル式マルチビッカース硬度計

荷重や材料の違いによって試験方法の概念が全く違う硬度計を1台に合体させた世界初の硬度計。ロードセル式負荷機構の採用によって、幅広い荷重領域を安定的に測ることができ、試験荷重50g～50kgの超ワイドレンジを実現。マイクロからマクロまでの領域を1台でカバーできる。

第6回 認定

株式会社フューチュアテック

住所	〒210-0804 川崎区藤崎3-5-1 トークピア川崎ビル
TEL	044-270-5789
FAX	044-266-6779
ホームページ	http://www.ft-hardness.com/

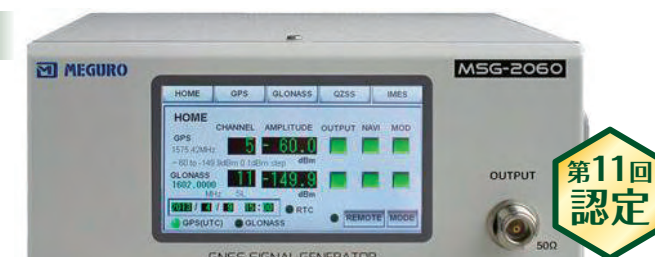
計測器 測定器

分野／計測器・測定器

GNSS擬似信号発生器 MSG-2060

あらゆる製品に組み込まれている測位モジュールの製造検査において、高いコストパフォーマンスで受信機の機能や性能を正確に評価するGNSS発生機器。GPS(アメリカ)、GLONASS(ロシア)、QZSS(準天頂衛星:日本)、IMES (屋内測位:日本)の疑似信号発生機能を標準搭載し、オプションで中国のBeiDouの搭載も可能。2種類の信号を同時出力し、任意で、衛星番号、出力レベル、時刻情報等のデータの設定が可能で、世界中の衛星信号の受信環境を再現することができる。

株式会社目黒電波測器

住所	〒212-0055 幸区南加瀬4-11-1
TEL	044-589-0823
FAX	044-589-0825
ホームページ	http://www.meguro.co.jp/

第11回 認定

※詳細は15ページで紹介

分野／計測器・測定器

EMC(電磁環境適合性)ノイズスキャナー「WM7000」シリーズ

電子機器に搭載されている回路基板の電磁波ノイズを測定するための装置。被検査物を鮮明に撮影した画像とノイズマップを重ね合わせることで、ノイズ発生源を詳細かつ容易に特定することができる。プローブは周波数拡張に対応。

第8回 認定

森田テック株式会社

住所	(本社)〒215-0021 麻生区上麻生3-16-1-601 (事業所)〒206-0804 東京都稲城市百村2113-4
TEL	042-401-6330
FAX	042-401-6331
ホームページ	http://www.morita-tech.co.jp/

分野／計測器・測定器

ゼンマイばね機構「スプリングモーター」

ゼンマイばねをスプリングモーターとした電気を使用しない機械式レベル計測器。フロートをテープにより液面まで垂らし、テープの長さで液量を測るもので、テープに緩みがでないよう、一定の力で巻き取る装置。

第4回 認定

株式会社和興計測

住所	〒213-0032 高津区久地864-1
TEL	044-833-7181
FAX	044-850-8586
ホームページ	http://www.wako-keisoku.co.jp/

計測器 測定器

分野／消費者向け

金胎麗漆(きんたいれいうるし)

同社の高度なヘラ絞り技術で加工したステンレス製の躯体に漆を塗った金胎麗漆ぐいのみ。金属の油成分との相性により、これまで金属に漆を塗ることは難しいとされてきたが、これを実現することで、伝統技術を現代に応用した独自性の高い製品となっている。

有限会社相和シボリ工業

住所 〒213-0014 高津区新作3-3-2
TEL 044-888-6361
FAX 044-888-6306
ホームページ http://aiwasibori.com

第10回 認定

認定を受けて

公的支援策の活用をきっかけに開発した新製品がブランドに認定、新たな事業の柱に成長

当社では、平面状の金属板を回転させながら、ヘラと呼ばれる棒を板に押し当てて少しずつ変形させる昔ながらの加工技術である「へら絞り」により、照明用カバー等の金属製品を製造しています。

展示会で市職員と偶然出会ったことをきっかけに、平成２３年には「かわさきマイスター」の認定を受け、その後、川崎市の開発支援を活用して、初めての自社製品としてステンレス製ビアタンブラーを開発しました。そのＰＲのために出展した展示会を契機に、新潟県の研磨業者や漆工芸家との地域を超えた技術の連携が生まれ、開発した製品がこの「金胎麗漆」です。ブランド認定後、報道や広報媒体での紹介に加えて、行政の海外視察ミッションにおいて訪問先に贈呈する記念品として採用されるなど、さまざまな機会で発信されており、本業での知名度も高まりました。

現在は、新たにへら絞りによる生活用具の自社ブランド「Onami」を立ち上げ、ＢｔｏＣの事業を当社の柱として成長させるべく、積極的に取り組んでいます。

有限会社 相和シボリ工業
代表取締役 大浪 忠氏

工場長 大浪 友和氏

分野／消費者向け

音声拡聴器「クリアーボイス」

「簡単！ 便利！ 持てば聞こえる！」のコンセプトで、使う人の立場になって設計・開発された携帯電話型の高感度の音声拡聴器。使用時に持つだけで拡張機能がオンになる使いやすさから、公的機関、金融機関の窓口等で活用されている。

株式会社伊吹電子

住所 〒213-0033 高津区下作延2-24-8
TEL 044-888-3796
FAX 044-888-0256
ホームページ http://www.ibukiel.co.jp/

第1回 認定

分野／消費者向け

デザイン緩衝材「クッションサン」シリーズ

エコの視点からデザインされたウレタンや紙製の緩衝材。人、鳥、葉っぱ、ハートなどの形をしており、材料をほとんど無駄にせず、製造時の歩留まりも高い。捨てずに繰り返し使いたくなる愛嬌あるデザインを採用し、ラッピングを演出することで、包装品の商品価値を高めるとともに、リターナブル緩衝材としても喜ばれている。

佐野デザイン事務所

住所 〒211-0053 中原区上小田中5-10-1-505
TEL 044-753-5646
FAX 044-753-5703
ホームページ http://www.sanodesign.jp/

第11回 認定

※詳細は9ページで紹介

分野／消費者向け

遊具「リングビー」

やわらかい素材で作られた、子供から大人まで楽しめる安全・安心なフライングディスク。川崎を意識した「歯車」の形をしたディスクは、体に当たった時の衝撃をやわらげるために、中を抜いてリング状としている。川崎市内の小学校では体育の授業で使用された実績がある。

三喜工業株式会社

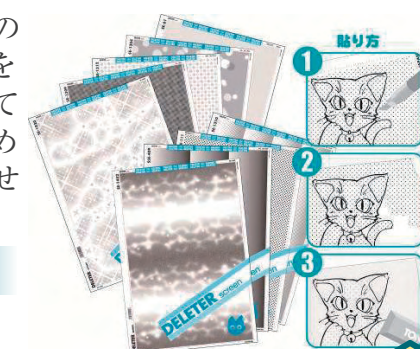
住所 〒211-0016 中原区市ノ坪399
TEL 044-431-0451
FAX 044-431-0406
ホームページ http://www.ringbee.jp/

分野／消費者向け

デリーターースクリーン

「スクリーントーン」と呼ばれる、マンガの原稿に貼り付ける模様の入ったシール状のシート。プロマンガ家の多くが同社のトーンを使用しており、マンガ製作に不可欠な画材である。約700種すべてのデザイン・製造を自社で行っており、市場シェアの約8割を占める。縮小印刷した際にも鮮明な印刷が可能で、低粘着で貼り直せるが、固定後はしっかり貼りつく自社開発の糊も特徴。

デリーター株式会社

住所 〒213－0032 高津区久地4-26-28
TEL 044-850-5744
FAX 044-850-5757
ホームページ http://www.deleter.jp

DELETER®

第11回 認定

※詳細は11ページで紹介

分野／消費者向け

粉の出ない固形マーカー「キットパス」

安全な素材で作られた粉の出ないチョーク。刺激臭がなく、ガラス等の平面に書いても水拭きで簡単に消すことができる。子供が安心して使用でき、病院や飲食店のように清潔な場所にも使用できる環境に優しい製品。

日本理化学工業株式会社

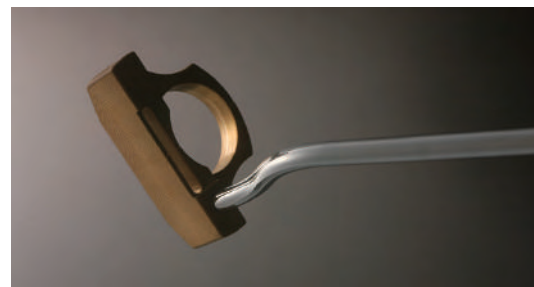
住　所　〒213-0032 高津区久地2-15-10
TEL　044-811-4121
FAX　044-811-4441
ホームページ　http://www.rikagaku.co.jp/

分野／消費者向け

総削り高性能パター「Stag Beetle」

伝説の117クーペのエンジンバルブをつくり続けた技術が生んだオーダーメイドのパター。難削材の加工を長年手掛けてきた技術を持つ名工が1本1本削り出し作成。緻密な作りのパターは、独特の打球音をも生み出す。

株式会社日の出製作所

住　所　〒210-0858 川崎区大川町11-13
TEL　044-322-5521
FAX　044-322-7255
ホームページ　http://www.hinode-ss.jp/

分野／消費者向け

アロマレフレール：フレグランスカード

カード型の新しいフレグランスアイテム。セラミックチップに自分の好きなアロマオイル、香水などを2~3滴垂らすと、1週間程度香りを保持する。また水で洗い乾燥させることで、香りを変えて繰り返し使用することが出来る。名刺入れやポーチ、財布に入れて香りを楽しむ。大手企業の特許を活用し、地元大学との連携により商品開発を行った製品。

株式会社松本製作所

住　所　〒211-0036 中原区井田杉山町17-35
TEL　044-766-0034
FAX　044-751-8126
ホームページ　http://mss-1969.com/index.html

※詳細は14ページで紹介

分野／消費者向け

スケールスポーツ「524R」

環境に配慮した25cc4ストロークガソリンエンジン搭載の大型ラジコンカー。世界初となる汎用4ストロークガソリンエンジンを搭載し、大型サイズ（1/5）ラジコンカーでは唯一の前輪駆動方式を採用。構成パーツにはセキュリティー機器で培った遠隔操縦の技術とメカニカル要素が結集されている。

株式会社三矢研究所

住　所　〒215-0021 麻生区上麻生6-31-18
TEL　044-988-2088
FAX　044-988-6958
ホームページ　http://www.mitsuya-lab.co.jp/

分野／消費者向け

粘着材を使用しないラベルシート「μ-フィット」

ミクロ吸盤機能を持つラベルシート。平滑面のみならず凹凸面にもきれいに吸着する。粘着剤を必要とせず、何度でも貼り直しが可能。粘着剤のような糊残りやべとつきもないため、誰でも簡単に貼付ができる。

【グラスマーカー・コミュニケーションシール】

株式会社ミューフィットジャパン

住　所　〒214-0033 多摩区東三田3-5-8
TEL　044-932-7333
FAX　044-922-8228
ホームページ　http://www.mu-fit.co.jp/

第3回認定

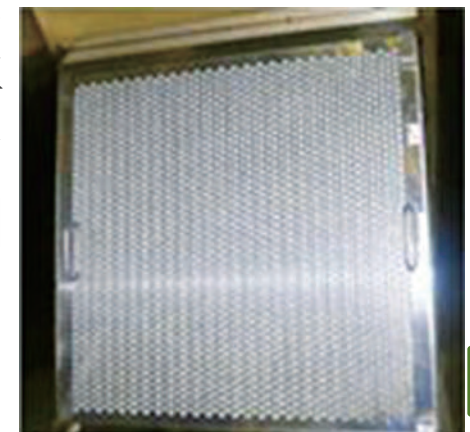
分野／クリーン

業務用グリスフィルター「エイエルフィルター」

厨房内ダクトの火災予防に威力を発揮する高性能グリスフィルター。100ミクロンのアルミ繊維を利用し、排気中に含まれる油脂成分を92%カット。排気の臭いを40%除去と国内最高水準を誇る。大手居酒屋チェーン店や大型複合ビルへの導入実績がある。

株式会社エイエル工業

住　所　〒212-0016 幸区南幸町2-75
TEL　044-555-1185
FAX　044-555-1184
ホームページ　http://www.al-kougyou.co.jp/corp.html

分野／クリーン

ドライアイスブラスト「スーパーブラスト」

平均粒径0.3㎜に粉砕したドライアイスが気化する際の膨張エネルギーを使って、表面に付着した汚れやゴミを除去する、廃液の出ない洗浄機器。対象物へのダメージ、廃液処理、劣悪な作業環境などの問題を一挙に解決している。

株式会社協同インターナショナル

住　所	〒216-0033 宮前区宮崎2-10-9
ＴＥＬ	044-852-7575
ＦＡＸ	044-854-1979
ホームページ	http://www.kyodo-inc.co.jp/

分野／クリーン

ウルトラソニックハイドロバス「D-Friend」

「マイクロバブル洗浄」と「ウルトラソニック（超音波ジェットバス）」を一体化したペット用の気泡浴槽。マイクロバブル（10ミクロンの気泡）を使用することで、洗剤を使わずに洗うことができ、ウルトラソニックの水流によって、マッサージ・リラクゼーションができる画期的なドッグバス。

第6回
認定

株式会社ショウエイ

住　所	〒212-0032 幸区新川崎2-6
ＴＥＬ	044-589-1601
ＦＡＸ	044-589-1602
ホームページ	http://www.shoei-roka.co.jp/

分野／クリーン

抗菌塗料「SNP-α」シリーズ

光触媒効果による菌やウイルス類の不活性化に加えて吸着機能を合わせ持つ「チタンアパタイト」を含有させた無色の抗菌塗料。OA機器や外食産業用機器、病院施設などにおける様々な抗菌ニーズでの活用が可能。

第7回
認定

株式会社末吉ネームプレート製作所

住　所	〒214-0012 多摩区中野島1653
ＴＥＬ	044-922-4811
ＦＡＸ	044-922-4812
ホームページ	http://www.sueyoshi.co.jp/

分野／クリーン

超高層マンション排水管洗浄技術「フジジェット」

地上60メートル（20階建て）を超える超高層マンション（タワー型マンション）の排水共用竪管を一気に洗浄する技術。自社開発した「速度調整付きホース巻取り装置」と「特殊回転ノズル」などを用いて、品質向上、省力化、効率化、コスト削減、リスク低減を実現。

フジクス株式会社

住　所	〒210-0014 川崎区貝塚1-8-2
ＴＥＬ	044-245-0822
ＦＡＸ	044-245-0824
ホームページ	http://www.fujiks.com/

分野／防災

トグル制震装置

油圧ダンパー、鍛造品という高度技術とトグル（てこ）原理を組み合わせることで、地震エネルギーを確実かつ効果的に吸収し、地震による建物の揺れを軽減する画期的な制震システム。一般の鉄骨ブレース補強等に比べ、補強箇所を減らせ、繰り返し起こる余震にも効果を発揮する安心・安全を提供する制震装置であり、耐震改修の他、新耐震建物の耐震向上や新築にも採用可。

株式会社E&CS

住　所	〒213-0012 高津区坂戸3-2-1 KSP西棟
ＴＥＬ	044-829-6725
ＦＡＸ	044-829-6799
ホームページ	http://www.kk-ecs.co.jp/

分野／防災

小型高性能飲料水生成装置「ＯＳＭＯＰｏｄ（オスモポッド）」

逆浸透（RO）膜を利用し、ウィルス、一般細菌、大腸菌、イオン、重金属などを除去し、河川、井戸水、雨水、防火用水などを原水に1日4,800リットル（約1,600人分）の飲料水をつくることができる装置。軽量・コンパクトで保管・移動が容易な設計であり、防災時に活躍。

第8回
認定

株式会社オスモ

住　所	〒215-0033 麻生区栗木2-6-7
ＴＥＬ	044-981-3332
ＦＡＸ	044-981-5051
ホームページ	http://www.osmo.co.jp/

認定を受けて

災害時にも安心・安全な水を

認定製品の紹介は前のページにあります。

当社では、純水・超純水をメインとする水処理分野において、「お客様の必要とする水を効率よく造る設備」を数多く納めさせていただいております。

当社の小型高性能飲料水生成装置「OSMOPod」は、その高い処理能力や浄水能力、業界トップを誇る累計出荷台数、東日本大震災の被災地でも活用された社会貢献性などが評価され、平成23年に第８回川崎ものづくりブランドに認定されました。

この認定を契機として、平成26年に川崎市立小学校２校に災害対策用として1台ずつ導入されました。納品後、実際に避難訓練において浄水を実演することで、災害発生時における飲料水確保の重要性や、いざという時のOSMOPodの使用方法について、学校関係者や地域の住民の方々に理解を深めていただきました。

東日本大震災を契機に防災意識は高まっております。少しでも多くの方々に安心、安全を届けるため、当社では今後も積極的に事業を展開してまいります。

株式会社オスモ
代表取締役社長 野口 武志氏

分野／防災

防災備蓄用寝具「クイックナップ」

断熱性とクッション性を併せ持つエアーマット及び寝袋。エアーマットは、逆支弁を用いることで1箇所穴が空いてもそのまま使用できることが特徴。寝袋はアルミ蒸着フィルムにより、毛布以上の保温力があり、エアーマットと寝袋を併用することで、災害時にも素早く、快適な睡眠を実現。

株式会社サンナイオートメーション

住 所 〒211-0043 中原区新城中町16-14
TEL 044-751-4596
FAX 044-751-9172
ホームページ http://www.sannai.co.jp/

分野／医療・健康

塩分摂取量簡易測定器「減塩モニタ」

従来、専門病院で24時間蓄尿を必要とした1日の塩分摂取量の測定を簡単にできる減塩モニタ。大学との連携により開発され、1日当たりの塩分摂取量を早朝尿から測定演算し、デジタルで表示することで一般家庭において簡単な測定が可能になった。

株式会社河野エムイー研究所

住 所 〒213-0012 高津区坂戸3-2-1 KSP西609C
TEL 044-811-3356
FAX 044-811-1811
ホームページ http://www7a.biglobe.ne.jp/~konome/

分野／医療・健康

レクリエーション機器「コロコロくん」

レクリエーションを楽しみながら、足や手の筋肉の訓練も出来るユニバーサルデザインの運動器具。メインボードと底板にハニカム構造を採用し、間にストッパーとクッションを挟むことにより、高い安全性と軽量化を実現した。

佐々木工機株式会社

住 所 〒213-0006 高津区下野毛1-9-33
TEL 044-844-0338
FAX 044-822-0922
ホームページ http://www.sasaki-koki.co.jp/

分野／医療・健康

3Dスキャナ「VOXELAN(ボクセラン)」

スリット上にした半導体レーザーを対象物に走査させ、その反射光をCCDカメラで取り込み3D形状を構築する光切断法をベースとした非接触式3次元測定器。非接触式のため、接触が不可能な対象物や、接触すると形状が変わってしまう対象物に適しており、主に人体計測分野で活用されている。

株式会社浜野エンジニアリング

住 所 〒213-0012 高津区坂戸3-2-1 KSP R&D D棟 339
TEL 044-819-2168
FAX 044-819-2171
ホームページ http://www.voxelan.co.jp/

分野／建設・土木

保水性・透水性・クッション性に優れたウレタン製土壌改良材「ナテルン」

保水性・透水性・クッション性に優れたウレタン製土壌改良材。暗渠の敷設をせず、既存の土壌も入れ替えずに土壌改良するので、大掛かりな工事が不要。コストは従来の1/2（当社比）となり、工期短縮にもなる。産廃もなく環境にもやさしい。

アップコン株式会社

住 所 〒213-0012 高津区坂戸3-2-1ＫＳＰ東棟611
TEL 044-820-8120
FAX 044-820-8121
ホームページ http://www.upcon.co.jp/

ウレタン製土壌改良材
（小学校中庭芝生の土壌改良材で使用）

防災

医療・健康

建設・土木

分野／建設・土木

全天候型路面標示 全天候型ミストライン

夜間雨天時の視認性が高く、安全で安心な道路線形を表示する路面標示材。同社の独自開発の溶融噴射式工法により、全天候型反射エレメントを安定的かつ効率的に固着させた。排水性舗装の機能維持と、昼・夜、晴天・雨天を問わない優れた視認性を実現した、安全走行の一躍を担う新しいライン。

第11回認定

信号器材株式会社

住所 〒211-8675 中原区市ノ坪160
TEL 044-411-2191
FAX 044-422-1543
ホームページ http://www.shingokizai.co.jp

※詳細は10ページで紹介

認定を受けて

認定製品が全国で採用!安全・安心の高評価

当社は第1回、第4回の川崎ものづくりブランド認定に続き、この度「全天候型路面標示ミストライン」の認定を受けました。当製品は、当社が開発した溶融噴射式工法により、雨天時の夜間においてはっきり見える究極の路面標示を可能にしました。まさに当社のポリシーである『安全を通じて社会に貢献する』から生まれた製品です。

これまで認定された製品は、川崎市をはじめ全国で採用され、安全・安心において大変高い評価を得ることができました。

ブランドのコンセプト同様に当社の誇る技術と技能から生まれた優れた製品を日本全国そして世界に情報発信できるよう、これからもより安全・安心な社会の実現に向けた製品開発に専心していきます。

信号器材株式会社
取締役社長 遠藤芳郎氏

分野／特殊器具・その他

安全、短工期、低コストの壁掛け施工を可能にする下地材(ジャストップ材)

石膏ボード壁に安全、短工期、低コストで大型テレビの壁掛けができる特許取得済みの下地材。下地材に特殊な加工が施してあるため、3×14センチの開口部から壁の中に挿入することができ、短時間での施工を可能にした。耐荷重も500キロ上あることが証明されており、安全性が高い。市立川崎病院ナースステーションのモニタ壁掛け工事に採用されている。

第11回認定

アースクリーン株式会社

住所 〒212-0032 幸区新川崎7-7
新川崎・創造のもり地区 KBIC
TEL 044-201-9951
FAX 044-201-9961
ホームページ http://www.justop.jp

※詳細は8ページで紹介

分野／特殊器具・その他

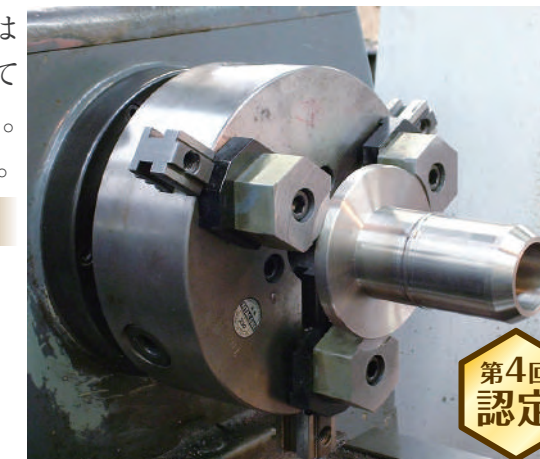
ワンタッチジョー

旋盤に被切削加工物を取り付けるための装置。本製品は形状が正六角形であり、その各頂点が取り付け面として使え、位置決めがワンタッチでできる構造になっている。従来製品の12セット分の用途として使用することが可能。

第4回認定

有限会社安達製作所

住所 〒212-0004 幸区小向西町1-18
TEL 044-511-5339
FAX 044-511-0571
ホームページ http://www.adachifc.co.jp/

分野／特殊器具・その他

免震金具「G」

墓石の各パーツを連結ユニットでジョイントさせて倒壊を防止する免震器具。現場施工は従来通りで、取り外しが可能であり、ボンドの使用を必要としない。横揺れ、縦揺れに対応し、震度「7」の振動実験でも倒れないことを実証済み。新規墓石だけでなく、既存墓石の耐震補強にも使用が可能。

株式会社冲セキ

住所 〒210-0006
川崎区砂子1-10-2 ソシオ砂子ビル11F
TEL 044-221-1114
FAX 044-221-2233
ホームページ http://www.okiseki.com/

第6回認定

分野／農業

ＩＣＴ養液土耕システム「ZeRo.agri」

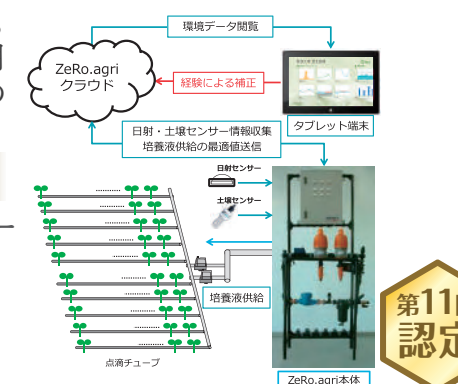
農業の生産性向上、及び規模拡大時においてスモールスタート可能な「農業クラウドシステム」。野菜等のハウス栽培を行う生産者が、それまで経験と勘を頼りに手動で行っていた灌水と施肥を、IoTとクラウド技術により自動で最適化することができる。また、中小規模の施設栽培でも1~2年で回収できる程度の初期投資により、培養液供給の自動化、経験と勘による栽培指標のデジタル化、タブレットによる簡単操作を実現できる。

第11回認定

株式会社ルートレック・ネットワークス

住所 〒214-0034 多摩区三田2-3227 地域産学連携研究センター
TEL 044-819-4711
FAX 044-819-4713
ホームページ http://www.routrek.co.jp

※詳細は16ページで紹介

建設・土木　特殊器具その他　農業

川崎ものづくりブランド 募集要項（平成27年3月現在）

応募条件

ブランド認定製品は、以下の工業製品・技術とします。
（1）既に市場に投入された工業製品・技術である事
（2）市内の事業所において対象製品の製造または開発を行っている事
（3）原則1社1件

応募資格

申請者は以下の（1）から（3）のいずれかに適合し、かつ市内で事業を営んでいる中小企業者とします。
（1）市内に本社を有する資本金3億円以下または従業員300人以下（中小企業基本法の定義）の中小製造業者
（2）本社は市外でも、市内に開発部門や製造部門があり、当該事業所で対象製品・技術を開発または製造している中小製造業者
（3）中小製造業者が主たる構成者となって活動している協同組合等の団体、任意グループ

必要書類等

申請書および各種証明書を添えて、応募先まで送付またはご持参ください。
（1）応募申請書
（2）登記事項証明書
（3）市民税納税証明書
（4）決算関係書類（直前2期分）
（5）産業財産権（含む申請書）に関する証明書類
（6）会社案内及び製品パンフレット（各20部）
（7）その他

応募料および審査料

無料
但し、応募申請書の作成および応募にかかる費用については、応募者の負担となります。

書類の提出先

（次のいずれかに提出してください）
川崎市経済労働局 工業振興課
川崎商工会議所 企画広報部

認定の視点

審査・認定にあたっては、次の事項を総合的に勘案して行います。
（1）製品力・技術力 ……………… 独自性、先進性、生産・品質管理力、技術力
（2）市場での評価 ……………… 販売実績、製品の将来性、社会貢献度
（3）経営理念、営業・マーケティング体制 ……… 経営理念、市場に対する理解度、営業・販売アフターケアの体制
（4）経営状況 ……………… 安定性、収益性

ブランド認定特典

「川崎ものづくりブランド」の認定製品・技術については、以下の特典があります。
（1）認定盾・認定証の交付
（2）川崎ものづくりブランドのロゴマーク使用権利の付与
（3）認定製品の紹介冊子への掲載（日本語、英語）
（4）川崎商工会議所および川崎市産業振興会館内での展示
（5）川崎ものづくりブランド推進協議会、行政、支援機関などの広報媒体への掲載
（6）マスコミ、企業等へのPR支援
（7）国内最大級の技術情報検索サイト「イプロス」と連携したPR支援
（8）国内外各種見本市への出展支援
（9）融資相談・アドバイザーの派遣

スケジュール

【応募受付】9月初旬～10月上旬
【審　　査】11月中旬～12月下旬頃
※ヒアリングによる審査を実施。
【認定・発表】12月
【認 定 式】翌年7月

その他

（1）認定期間は、認定日から3年間ですが延長できます。
（2）認定登録料は年間2万円で、協議会に納めていただきます。
（3）提出された応募書類等は返却いたしませんのでご了承願います。また、認定審査等に関するお問合せには一切お答えできませんのでご了承ください。
（4）製品等の安全性が、各種法令に適合しない恐れがあるものについては、審査の対象とならない場合があります。

後　援

経済産業省関東経済産業局、神奈川県

川崎ものづくりブランド推進協議会

http://www.k-monobrand.com/　E-mail:info@k-monobrand.com

事務局・連絡先

川崎商工会議所 企画広報部
〒210-0007
川崎市川崎区駅前本町11-2 川崎フロンティアビル3階
TEL:044-211-4112　FAX:044-211-4118

川崎市 経済労働局 工業振興課
〒210-0007
川崎市川崎区駅前本町11-2 川崎フロンティアビル10階
TEL:044-200-2324　FAX:044-200-3920

川崎ものづくりブランド推進協議会は、会長に川崎商工会議所会頭、特別顧問に川崎市長が就任し、市経済労働局長、（公財）川崎市産業振興財団理事長のほか公的支援機関、民間支援機関、金融機関、事業者団体、学識経験者、有識者、専門家などの委員により構成されています。

川崎市

高度な先端産業と優れた基盤技術が集積するイノベーション都市

- 川崎市は、首都圏中心部に位置し、全国につながる道路網・鉄道網が市内を横断するかたちで走っており、再拡張・国際化により一層利便性の高まった羽田空港にも近接する、交通アクセスの大変優れた都市です。
- 京浜工業地帯の中核として日本経済の発展を支えてきた重厚長大産業を中心とする産業構造から、都市型工業地域の特色を活かした試作開発・商品開発を担う知識集約型・高付加価値型の産業構造への転換が進んでいます。
- 優れた技術を持つ中小企業が集積するとともに、世界的企業をはじめとした200を超える研究開発機関が集積する研究開発都市へと変貌しています。
- 環境問題に取り組む過程で蓄積された優れた環境技術を有する市内企業の国際的展開を支援し、環境技術の海外移転を通じた国際貢献を目指す取組を進めています。
- 川崎駅、武蔵小杉駅、溝の口駅、登戸駅、新百合ヶ丘駅など主要駅周辺地区には、商業機能、公共サービス機能等が充実しています。
- 多摩川や多摩丘陵をはじめとする豊かな自然、音楽・映像などの芸術・文化資源に恵まれ、スポーツも盛んな多彩な魅力にあふれる都市です。

川崎市の概要

項目	内容
面積	144.35㎢ （平成24年3月8日現在）
人口	1,461,909人 （平成27年1月1日現在）
世帯数	687,960世帯 （平成27年1月1日現在）
市内総生産	5兆1,221億円 （平成24年度）
市民所得	4兆2,522億円 （平成23年度）
1人当たり市民所得	297万2千円 （平成23年度）
事業所数（工業）	1,408事業所 （平成24年）
従業者数（工業）	50,449人 （平成24年）
製造品出荷額等	4兆1,784億円 （平成24年）
市域	川崎市は神奈川県の北東部に位置し、北は多摩川を挟んで東京都に、南は横浜市にそれぞれ隣接し、西は多摩丘陵をひかえ、東は東京湾に臨んでいます。市内は多摩川の上流に向かって次々に拡大されたため、南東から北西へ延長約33kmにわたる細長い地形となっています。また、北西部の一部丘陵地を除いて起伏が少なく、神奈川県下でも比較的平坦な地域となっています。
工業系用途地域面積	29.36㎢ ・準工業地域 6.76㎢ ・工業地域 4.77㎢ ・工業専用地域 17.82㎢ （平成24年3月31日現在 ※端数処理の関係で合計は一致しません）

統計から見る川崎市【大都市比較】

平成24年 工業統計調査
従業員4人以上の事業所

事業所

(%)

学術・開発研究機関の従業者割合		
1	川崎市	2.38
2	横浜市	1.06
3	千葉市	0.72
4	相模原市	0.70
5	神戸市	0.59
6	京都市	0.51
7	仙台市	0.44
8	さいたま市	0.38
9	東京都区部	0.36
10	札幌市	0.34
11	浜松市	0.22
12	静岡市	0.21
13	大阪市	0.20
14	新潟市	0.20
15	北九州市	0.15
16	名古屋市	0.14
17	熊本市	0.14
18	広島市	0.14
19	岡山市	0.10
20	福岡市	0.08
21	堺市	0.06
	平均	0.43

学術・開発研究機関従業者数÷全産業従業者数×100

データから見た川崎

- 川崎市は学術・開発研究機関の従業者割合が大都市比較で最も高いことが分かります。
- このことから、川崎市は学術・開発研究が大変盛んである事が分かります。

工業

(百万円)

従業者1人当たり製造品出荷額等		
1	川崎市	82.8
2	堺市	67.9
3	仙台市	58.8
4	千葉市	56.1
5	横浜市	44.2
6	神戸市	43.8
7	広島市	42.3
8	北九州市	39.2
9	静岡市	37.3
10	京都市	36.2
11	名古屋市	33.5
12	相模原市	33.0
13	岡山市	31.8
14	さいたま市	30.1
15	浜松市	28.8
16	新潟市	28.5
17	大阪市	28.4
18	福岡市	26.6
19	東京都区部	20.7
20	熊本市	19.4
21	札幌市	17.5
	平均	38.4

製造品出荷額等÷従業者数

データから見た川崎

- 工業分野において川崎市は、従業者1人当たり製造品出荷額等が大都市比較で最も高いことが分かります。
- 大都市平均の2倍以上の値となっており、従業者1人当たりの生産性が大変高い事が分かります。

索引

（企業名 50音順）

知と技で世界に羽ばたく 川崎ものづくりブランド
KAWASAKI Monodukuri Brand 2015

発行日　2015年3月

川崎ものづくりブランド推進協議会
http://www.k-monobrand.com/　　E-mail:info@k-monobrand.com

[事務局・連絡先]

川崎商工会議所 企画広報部
〒210-0007
川崎市川崎区駅前本町11-2 川崎フロンティアビル3階
TEL:044-211-4112　FAX:044-211-4118

川崎市経済労働局 工業振興課
〒210-0007
川崎市川崎区駅前本町11-2 川崎フロンティアビル10階
TEL:044-200-2324　FAX:044-200-3920

編 集 （川崎商工会議所） 斉藤 裕祐　三輪 有希　（川崎市） 勝山 慶一　松本 大介

<おことわり>
住所・電話番号などの記述は、いずれも掲載日時点のもので、その後変更になっている場合がございます。